

みよし市
地域福祉に関するアンケート調査
調査結果報告書

令和8年2月
みよし市

目次

| | |
|--------------------------------|------------------------|
| I 調査の概要..... | 3 |
| 1. 調査目的..... | 3 |
| 2. 調査対象..... | 3 |
| 3. 調査期間..... | 3 |
| 4. 調査方法..... | 3 |
| 5. 回収状況..... | 3 |
| 6. 調査結果の表示方法..... | 3 |
| II 調査結果..... | 4 |
| 1. あなた自身のことについて..... | 4 |
| 2. ご近所との付き合いについて..... | 12 |
| 3. 行政区のことについて..... | 26 |
| 4. 公益活動への参加について..... | 27 |
| 5. 福祉、相談に関する考えについて..... | 30 |
| 6. 福祉サービスに対する意識について..... | 33 |
| 7. 成年後見制度について..... | 39 |
| 8. 防災・災害対策に関して..... | 43 |
| 9. 経済的困窮について..... | 44 |
| 10. 居住支援について..... | 46 |
| III 調査結果のまとめ..... | 47 |
| IV 資料編..... | エラー! ブックマークが定義されていません。 |
| 1. 「地域福祉に関するアンケート調査」クロス集計..... | エラー! ブックマークが定義されていません。 |
| 2. その他・自由意見..... | エラー! ブックマークが定義されていません。 |

I 調査の概要

1. 調査目的

本調査は「第5期みよし市地域福祉計画（あったかプランみよし）」の策定にあたり、市民の福祉に対する意識や地域での福祉活動への参加状況などを把握し、計画の基礎資料を得ることを目的として実施したものです。

2. 調査対象

みよし市在住の18歳以上（前回15歳以上）の市民から1,200名を無作為抽出

3. 調査期間

令和7年10月23日から令和7年11月12日

4. 調査方法

郵送による配布・回収、及びWEB回答を併用

5. 回収状況

| 配布数 | 有効回答数 | 有効回答率 |
|--------|--------------------------|-------|
| 1,200通 | 595通 (紙：375件 WEB：220) | 49.6% |

6. 調査結果の表示方法

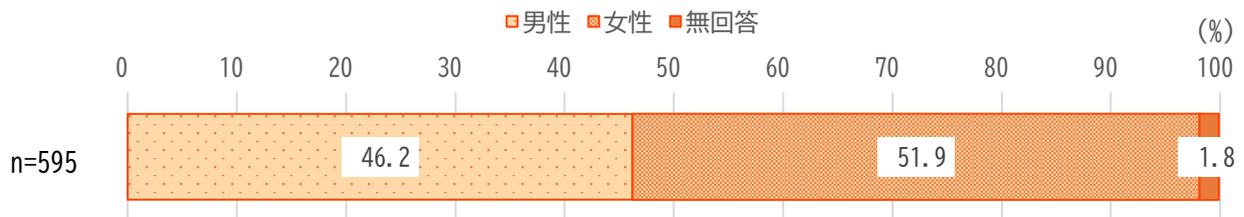
- 回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）
- 回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

II 調査結果

1. あなた自身のことについて

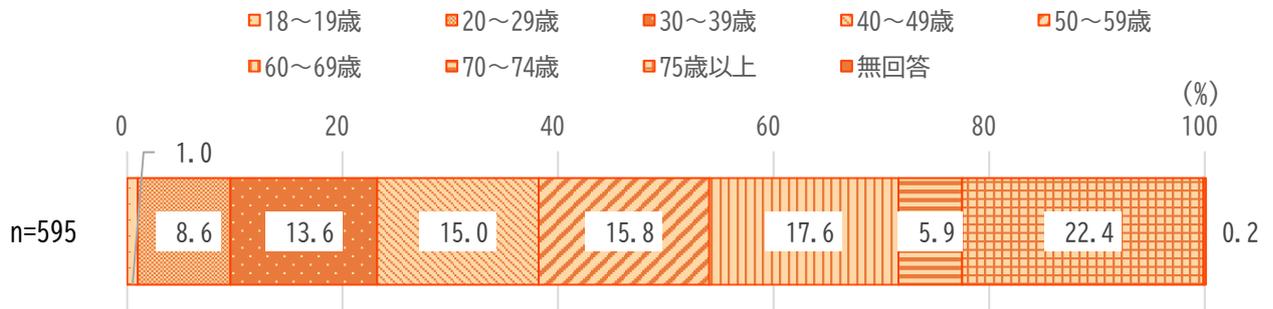
問1 あなたの性別【1つだけに○】 ※答えたくない方は問2へ

「女性」が51.9%、「男性」が46.2%となっています。



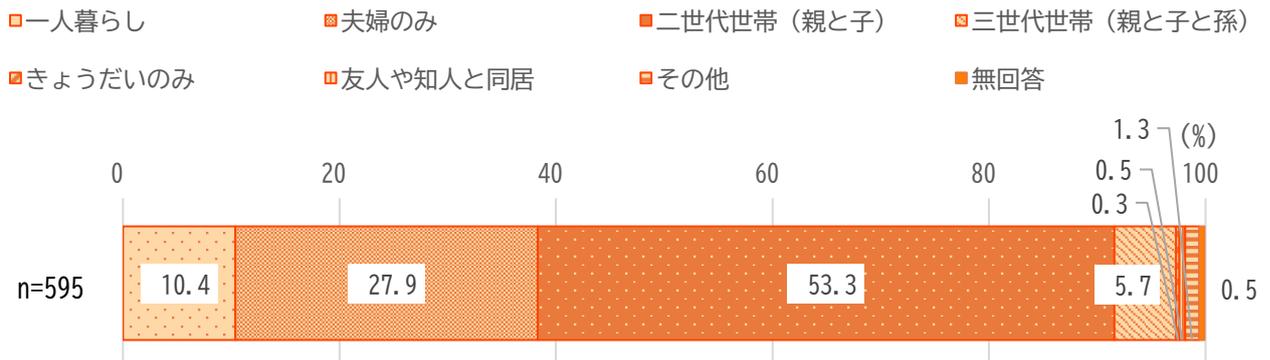
問2 あなたの年齢【1つだけに○】 ※令和7年10月1日時点

「75歳以上」が22.4%で最も高く、次いで「60～69歳」が17.6%、「50～59歳」が15.8%となっています。



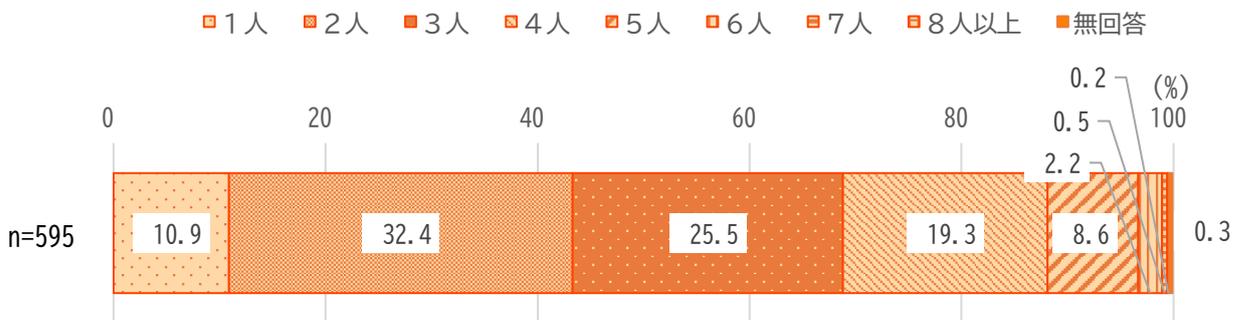
問3 あなたの世帯の家族構成【1つだけに○】

「二世帯世帯（親と子）」が53.3%で最も高く、次いで「夫婦のみ」が27.9%、「一人暮らし」が10.4%となっています。



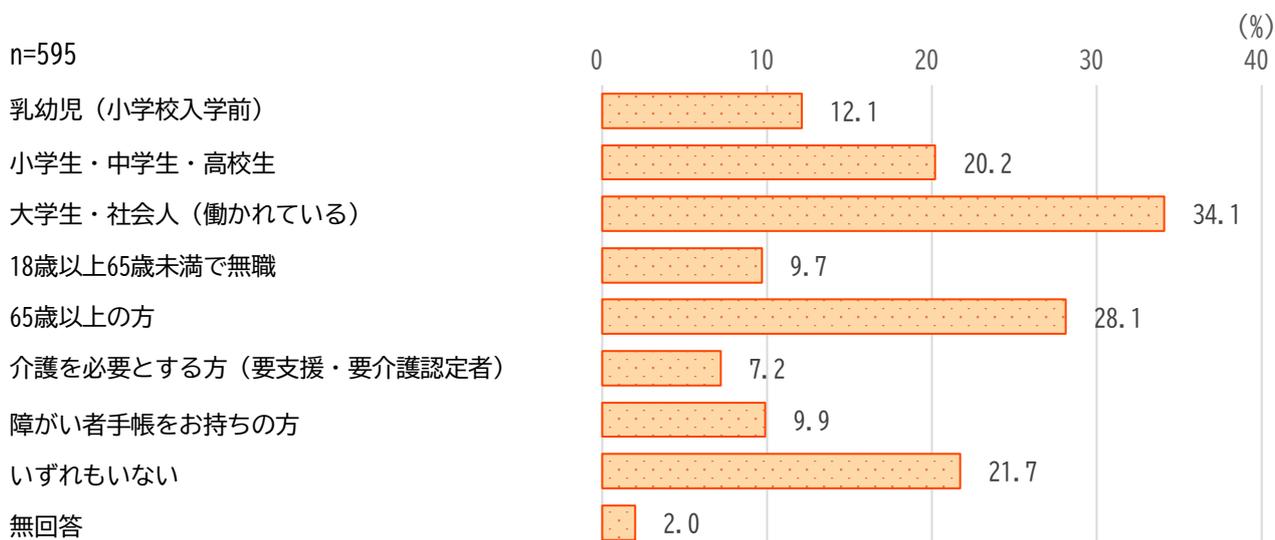
問4 あなたの世帯の人数【1つだけに○】 ※あなた自身も含めてください

「2人」が32.4%で最も高く、次いで「3人」が25.5%、「4人」が19.3%となっています。



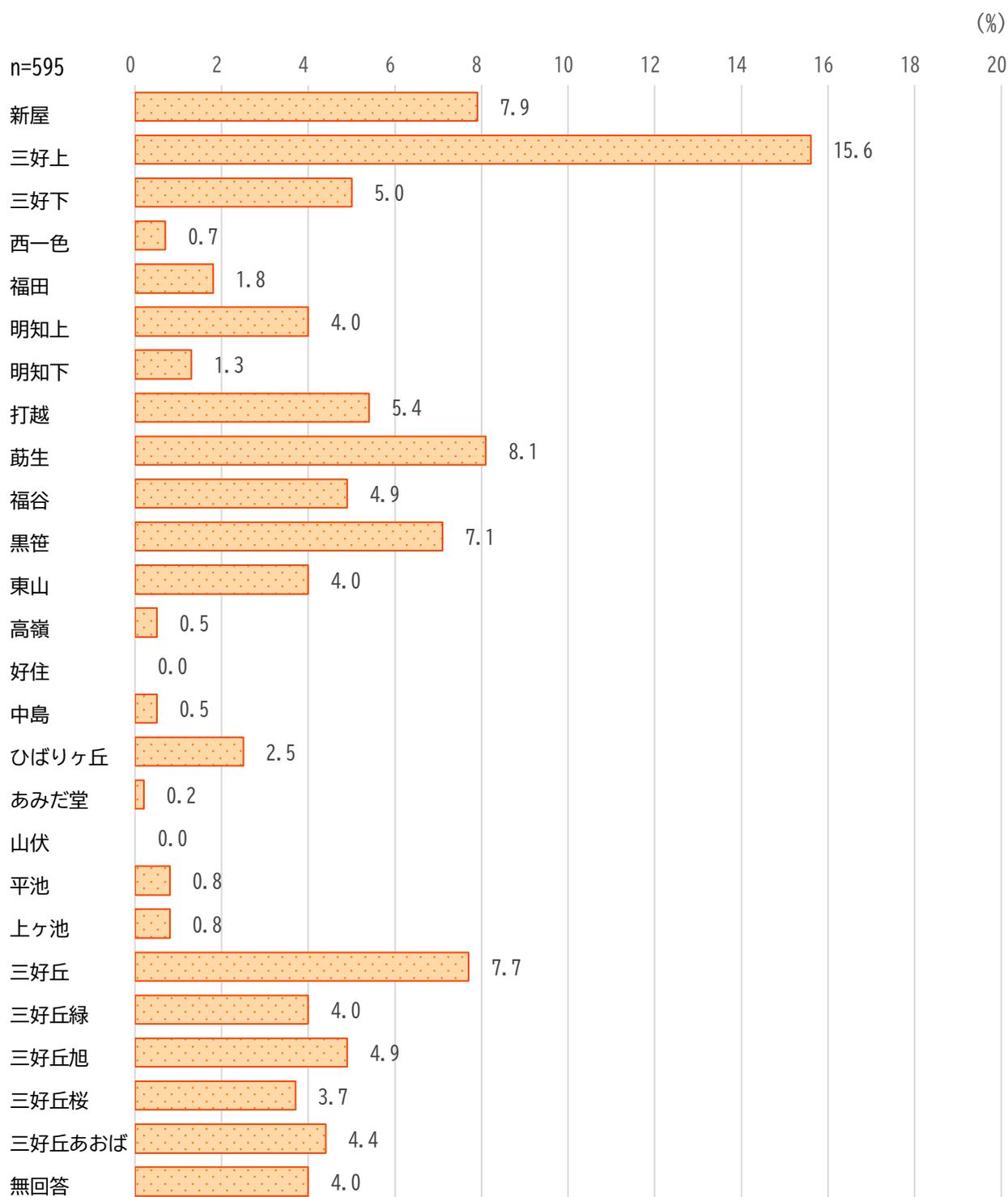
問5 あなた自身、またはあなたが同居している家族のなかに、次のような方はいますか【あてはまるものすべてに○】

「大学生・社会人（働かれている）」が34.1%で最も高く、次いで「65歳以上の方」が28.1%、「いずれもない」が21.7%となっています。



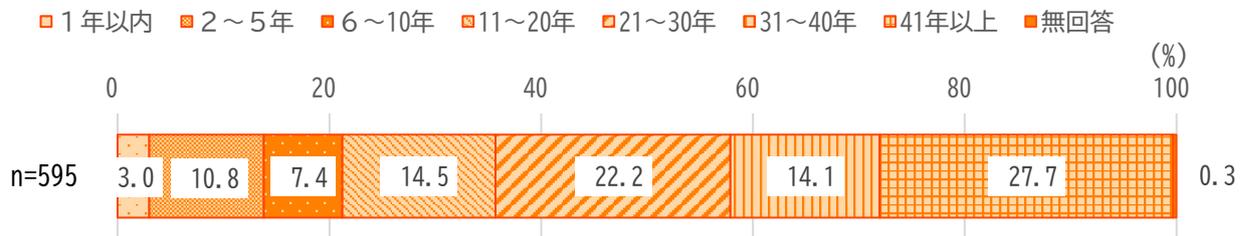
問6 あなたがお住まいの行政区(わからない方は、町名をご記入ください)

「三好上」が15.6%で最も高く、次いで「苅生」が8.1%、「新屋」が7.9%となっています。



問7 みよし市に住んで、何年になりますか【1つだけに○】

「41年以上」が27.7%で最も高く、次いで「21～30年」が22.2%、「11～20年」が14.5%となっています。



問8 みよし市に愛着はありますか【1つだけに○】

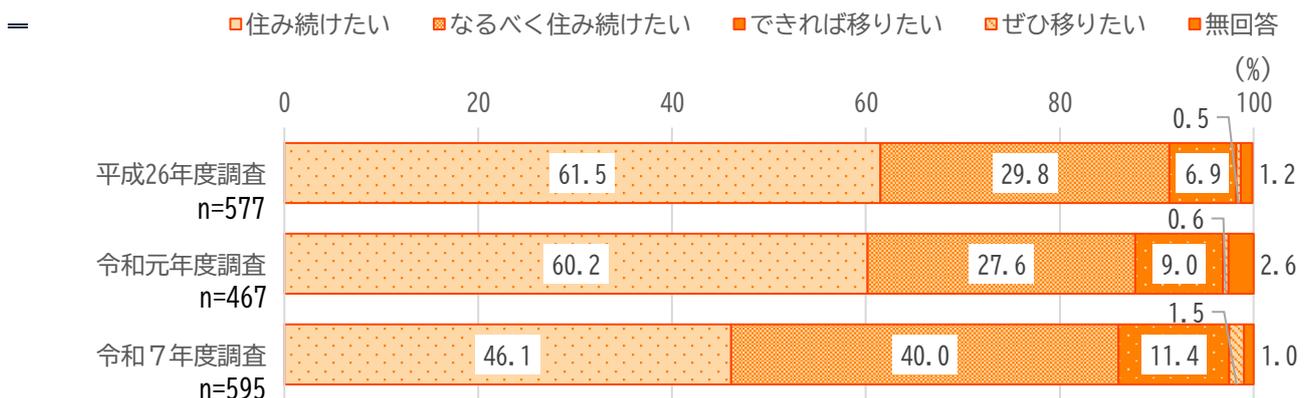
「まあまあ愛着を感じている」が48.2%で最も高く、次いで「愛着を感じている」が40.8%、「あまり愛着を感じていない」が7.9%となっています。



問9 今後もみよし市に住み続けたいですか【1つだけに○】

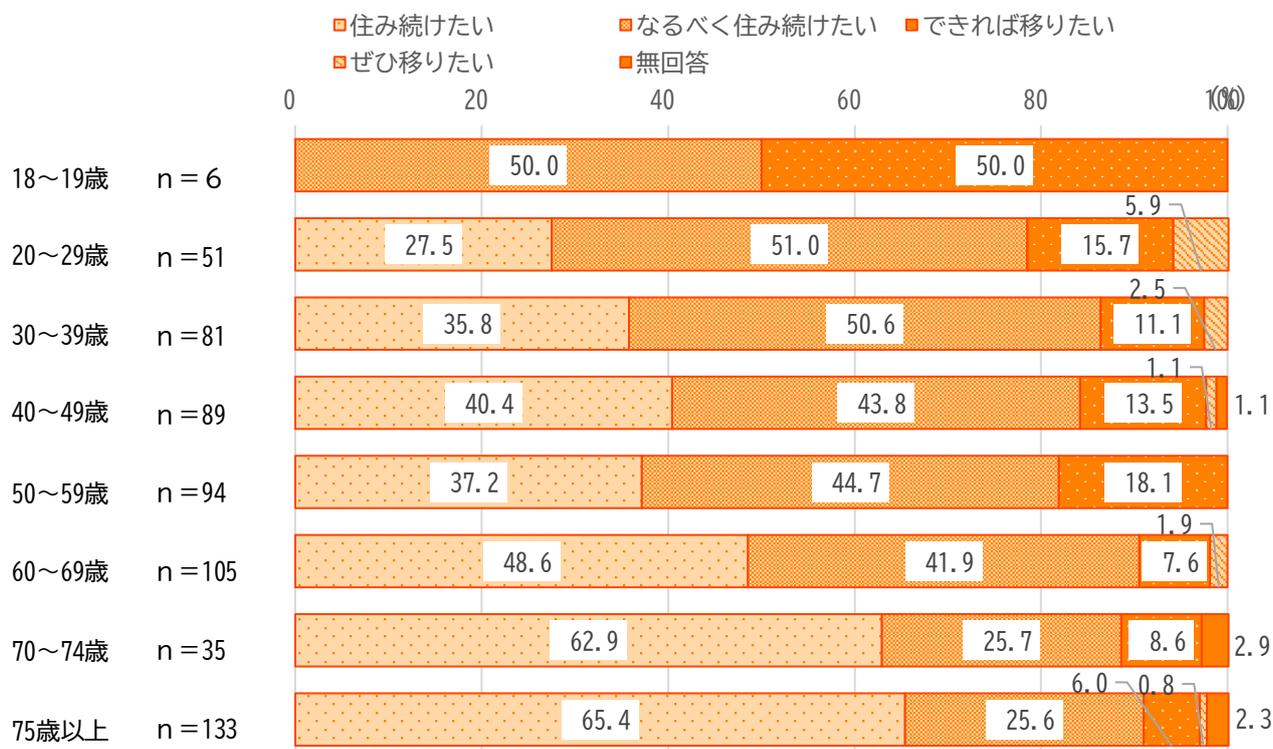
「住み続けたい」が46.1%で最も高く、次いで「なるべく住み続けたい」が40.0%、「できれば移りたい」が11.4%となっています。

過去の調査と比較すると、「なるべく住み続けたい」が増加し、「住み続けたい」が減少しています。



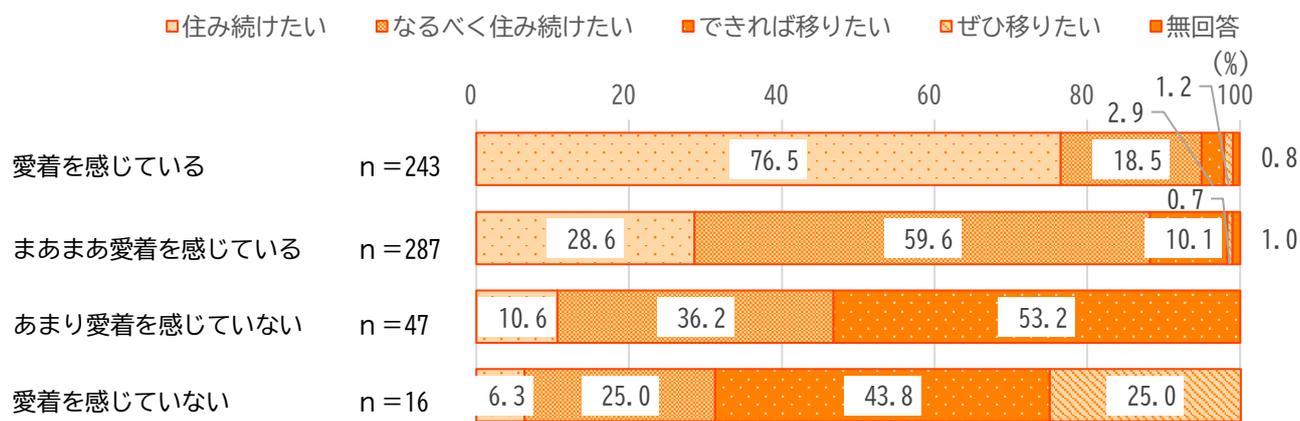
【年齢別】

年齢別でみると、年齢の高い方が「住み続けたい」が高くなる傾向が見られます。また、年齢の低い方が「なるべく住み続けたい」が高くなる傾向が見られます。



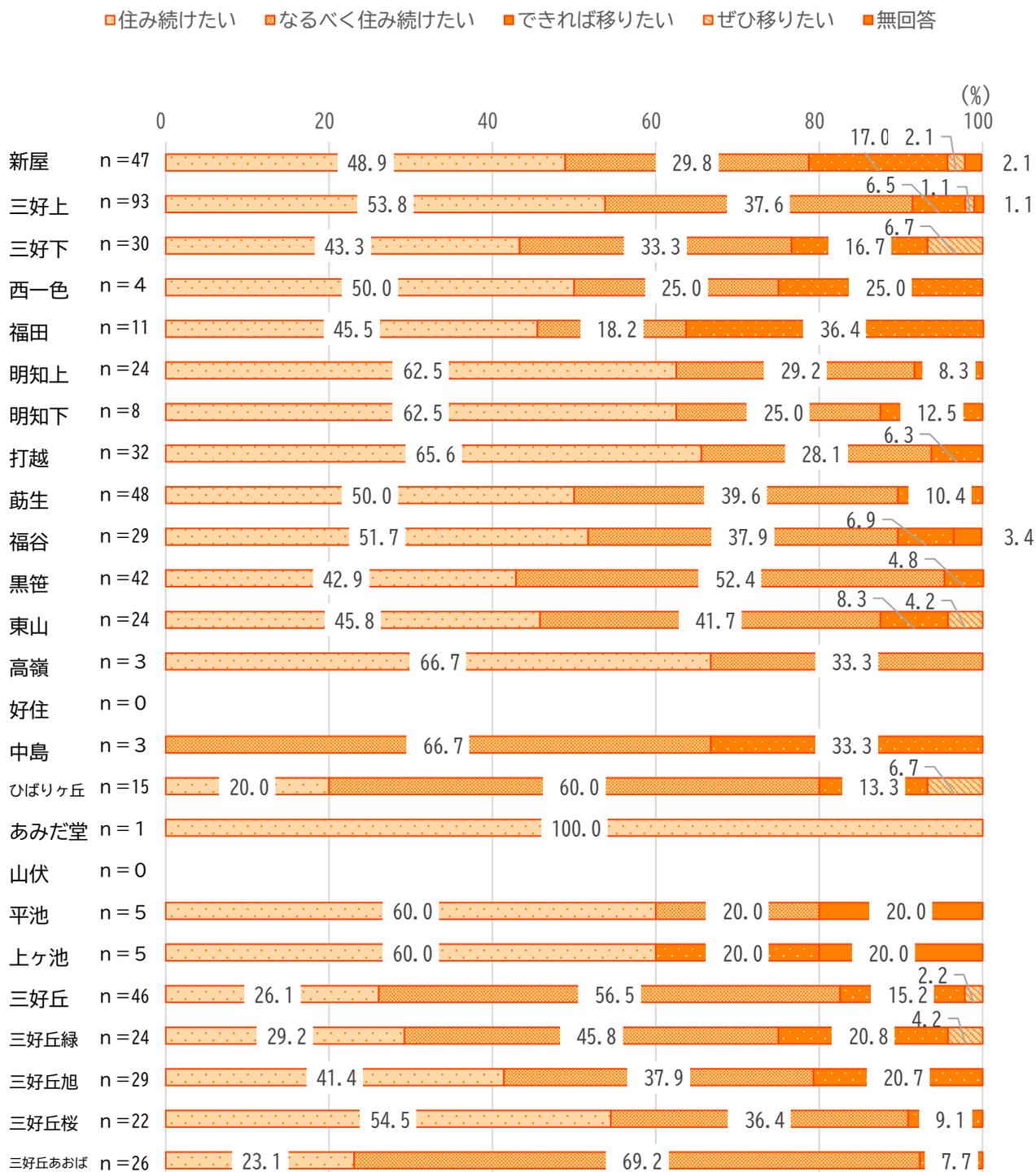
【愛着別】

愛着別でみると、愛着を感じているほど「住み続けたい」が高くなる傾向が見られます。また、まあまあ愛着を感じているでは「なるべく住み続けたい」が高く、あまり愛着を感じていないでは「できれば移りたい」が高く、愛着を感じていないでは「ぜひ移りたい」が高くなっています。



【行政区別】

行政区別でみると、他と比べ、三好丘あおばは「なるべく住み続けたい」が高くなっています。また、福田は「できれば移りたい」が高く、三好下とひばりヶ丘で「ぜひ移りたい」が高くなっています。



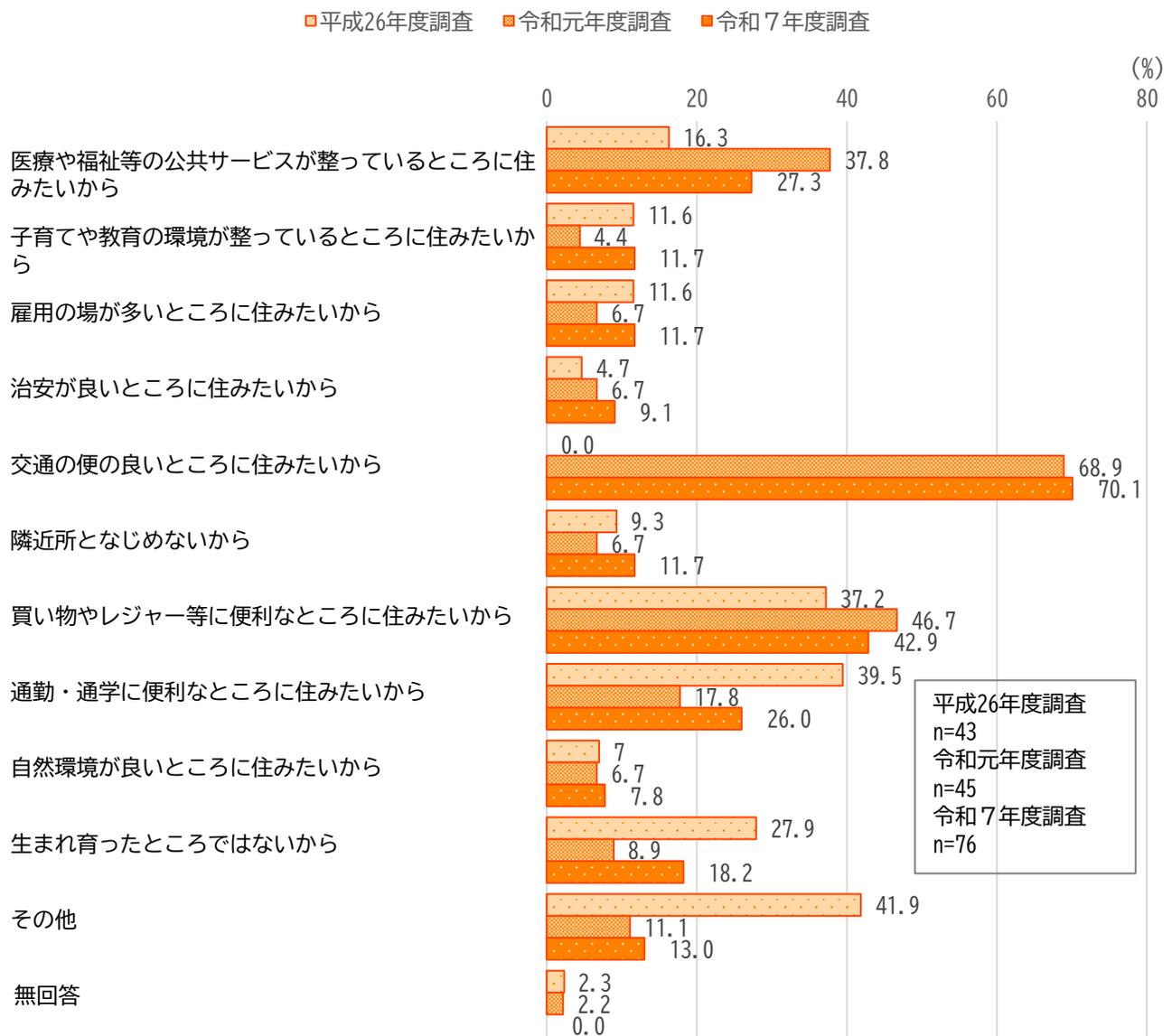
問9で「3. できれば移りたい」「4. ぜひ移りたい」を選んだ方に伺います

問9-1 みよし市以外に移り住みたい理由を教えてください

【あてはまるものすべてに○】

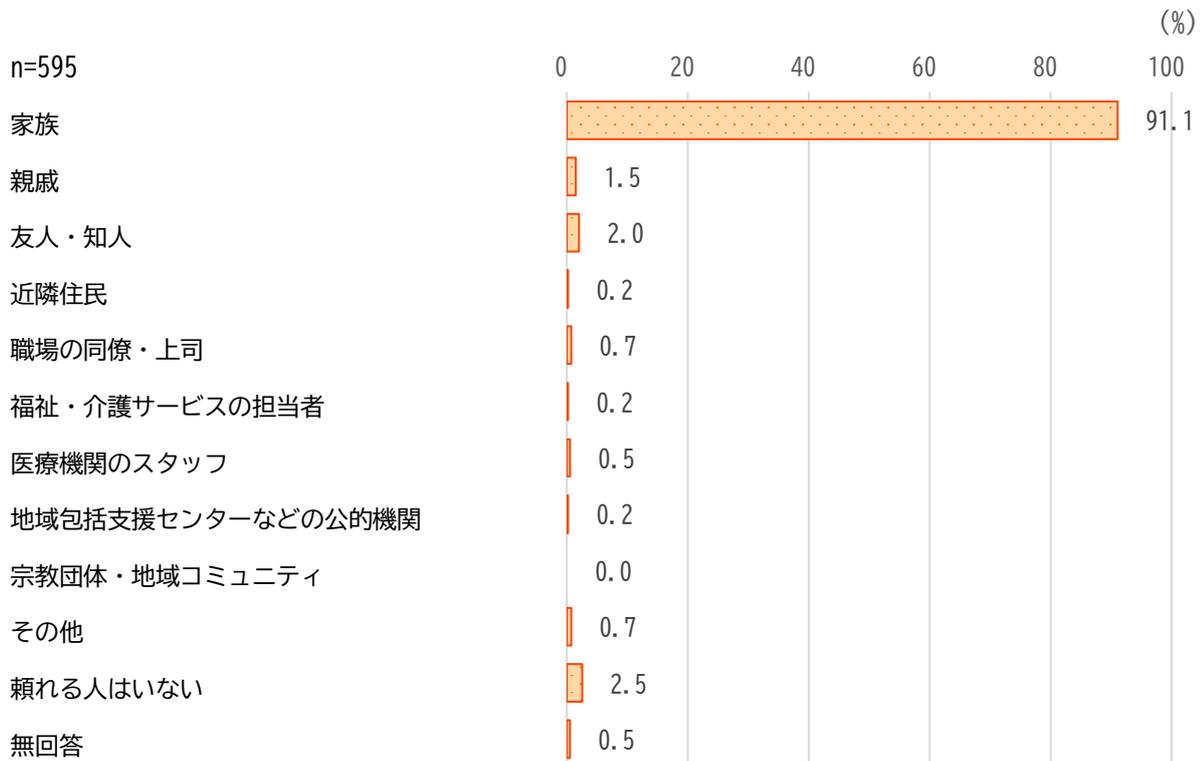
「交通の便の良いところに住みたいから」が71.1%で最も高く、次いで「買い物やレジャー等に便利なところに住みたいから」が42.1%、「医療や福祉等の公共サービスが整っているところに住みたいから」が27.6%となっています。

過去の調査と比較すると、「治安が良いところに住みたいから」が調査のたびに増加しており、「交通の便の良いところに住みたいから」も増加して70%に達しています。



問 10 あなたが病気や怪我などで大変なときに最も頼れるのは誰ですか 【1つだけに○】

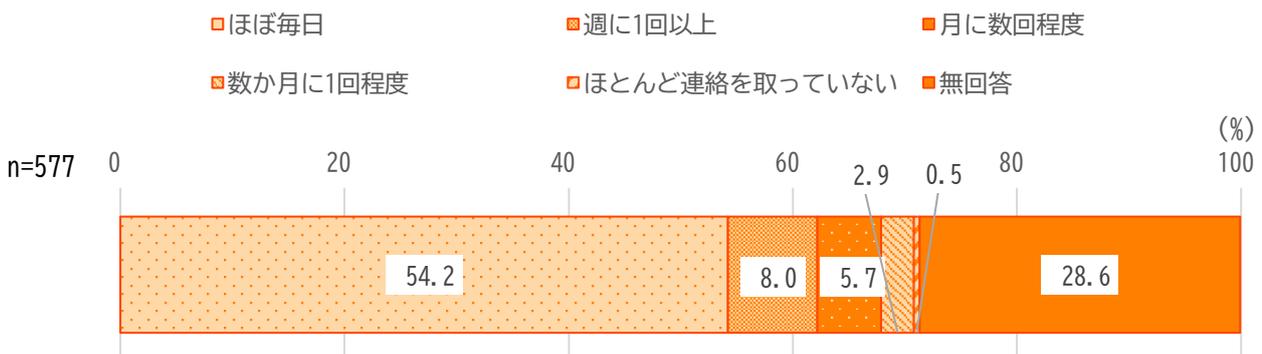
「家族」が91.1%で最も高く、次いで「頼れる人はいない」が2.5%、「友人・知人」が2.0%となっています。



問 10で「11. 頼れる人はいない」以外を選んだ方に伺います

問 10-1 その人とはどのくらいの頻度で連絡を取っていますか【1つだけに○】

「ほぼ毎日」が54.2%で最も高く、次いで「週に1回以上」が8.0%となっています。



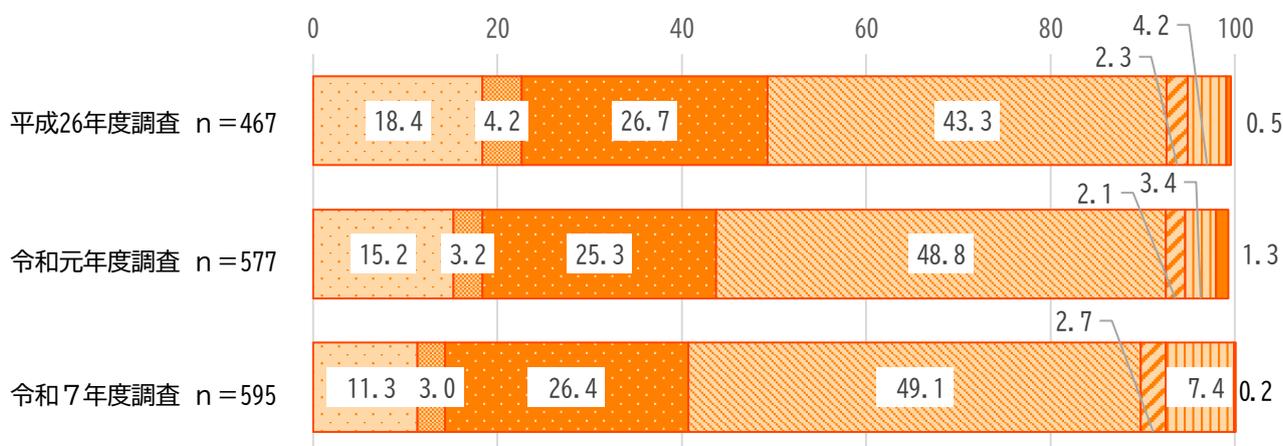
2. ご近所との付き合いについて

問 11 ご近所とはどのような付き合いをしていますか【1つだけに○】

「顔が合えばあいさつはする程度」が 49.1%で最も高く、次いで「顔が合えば立ち話をする程度」が 26.4%、「特に用事がなくても行き来し、助け合いができる関係」が 11.3%となっています。

過去の調査と比較すると、「顔が合えばあいさつはする程度」が調査のたびに増加しており、「近所付き合いをしていない」は前回調査の倍以上になっています。また、「特に用事がなくても行き来し、助け合いができる関係」が調査のたびに減少しています。

- 特に用事がなくても行き来し、助け合いができる関係
- よく行き来はするが、助け合う関係ではない
- 顔が合えば立ち話をする程度
- 顔が合えばあいさつはする程度
- 隣近所にどんな人が住んでいるのかわからない
- 近所付き合いをしていない
- 無回答

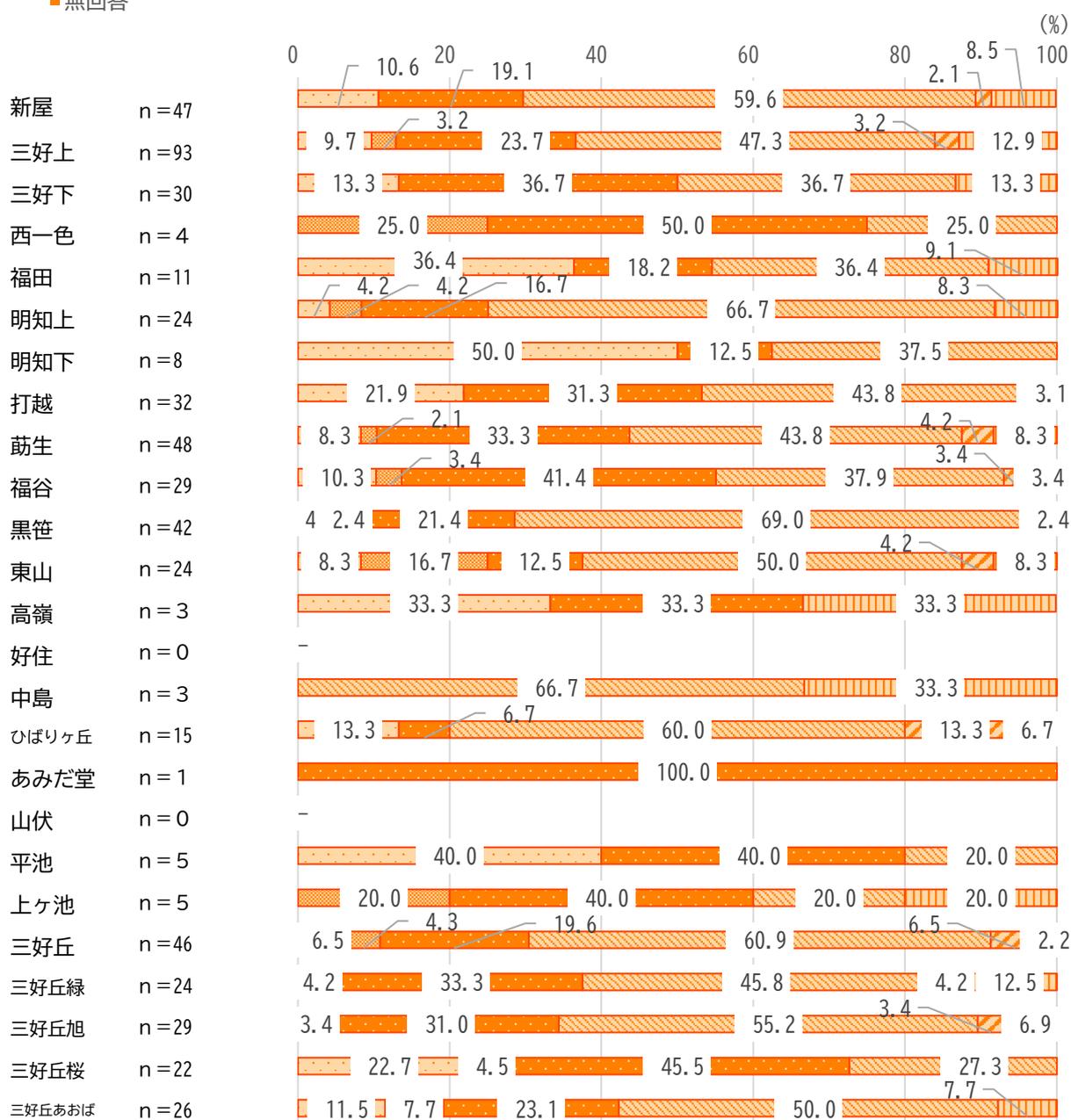


※「その他」の回答は令和7年度調査から削除したため、調査結果には含んでおりません。

【行政区別】

行政区でみると、他と比べ、福田は「特に用事がなくても行き来し、助け合いができる関係」が高くなっています。また、三好上と三好丘緑で「近所付き合いをしていない」が高くなっています。

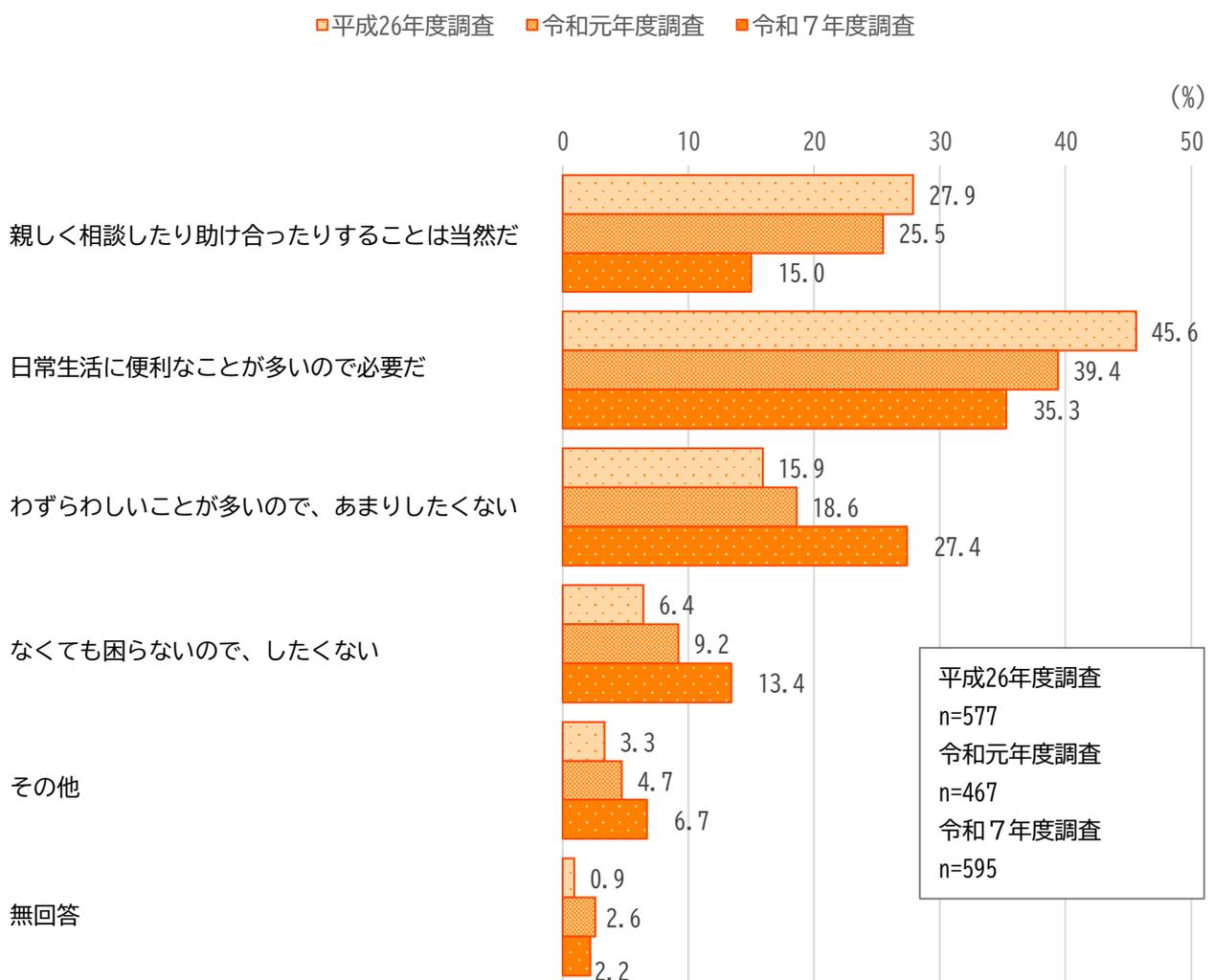
- 特に用事がなくても行き来し、助け合いができる関係
- よく行き来はするが、助け合う関係ではない
- 顔が合えば立ち話をする程度
- 顔が合えばあいさつはする程度
- 隣近所にどんな人が住んでいるのかわからない
- 近所付き合いをしていない
- 無回答



問12 あなたの考えるご近所との付き合いに対する考え方は、次のどれに近いですか【1つだけに○】

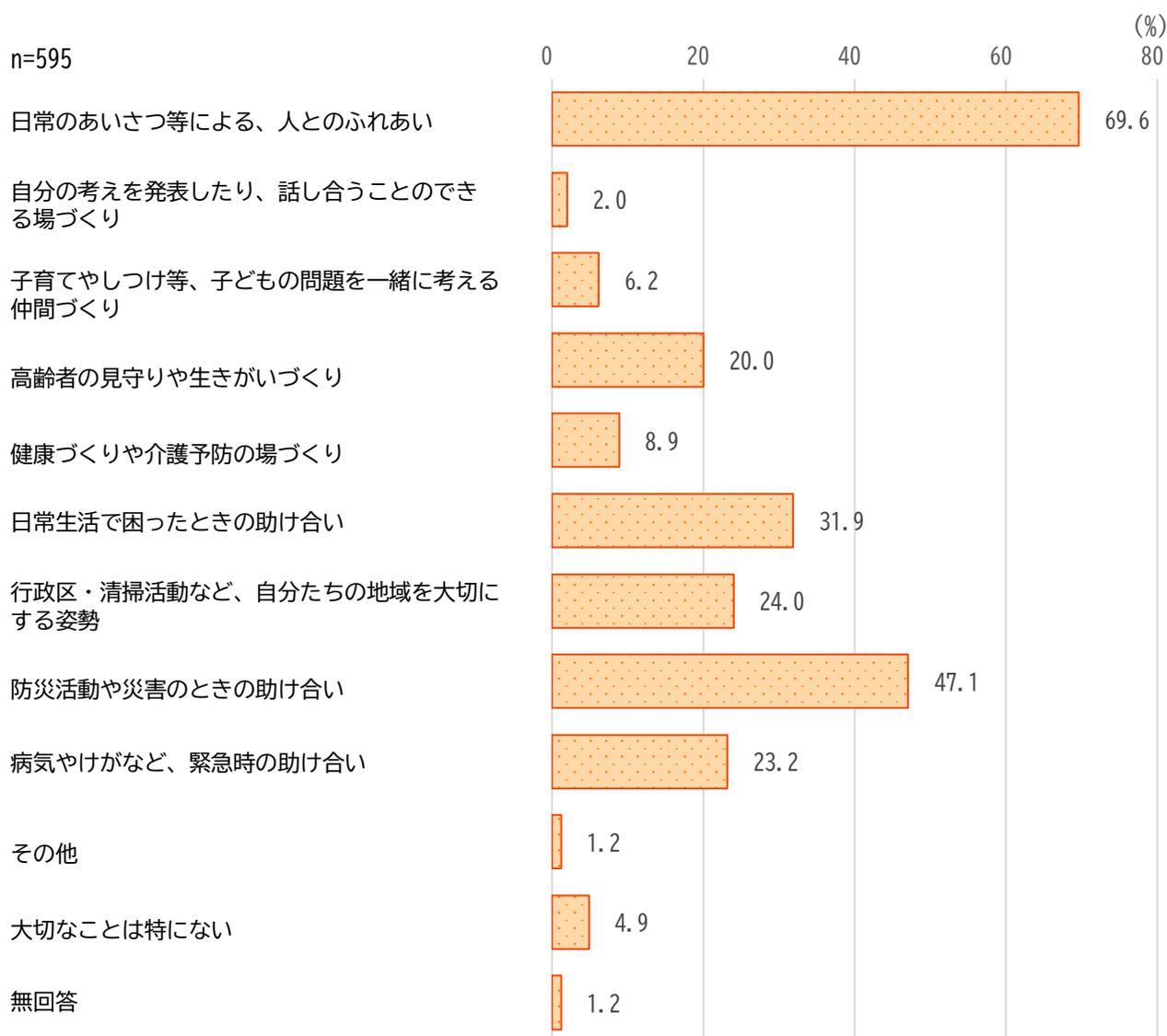
「日常生活に便利なおことが多いので必要だ」が35.3%で最も高く、次いで「わずらわしいおことが多いのであまりしたくない」が27.4%、「親しく相談したり助け合ったりすることは当然だ」が15.0%となっています。

過去の調査と比較すると、「わずらわしいおことが多いので、あまりしたくない」「なくても困らないので、したくない」が調査のたびに増加しており、「親しく相談したり助け合ったりすることは当然だ」「日常生活に便利なおことが多いので必要だ」が調査のたびに減少しています。



問13 あなたはご近所との付き合いや関わりでどんなことがこれから大切になるとお考えですか【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

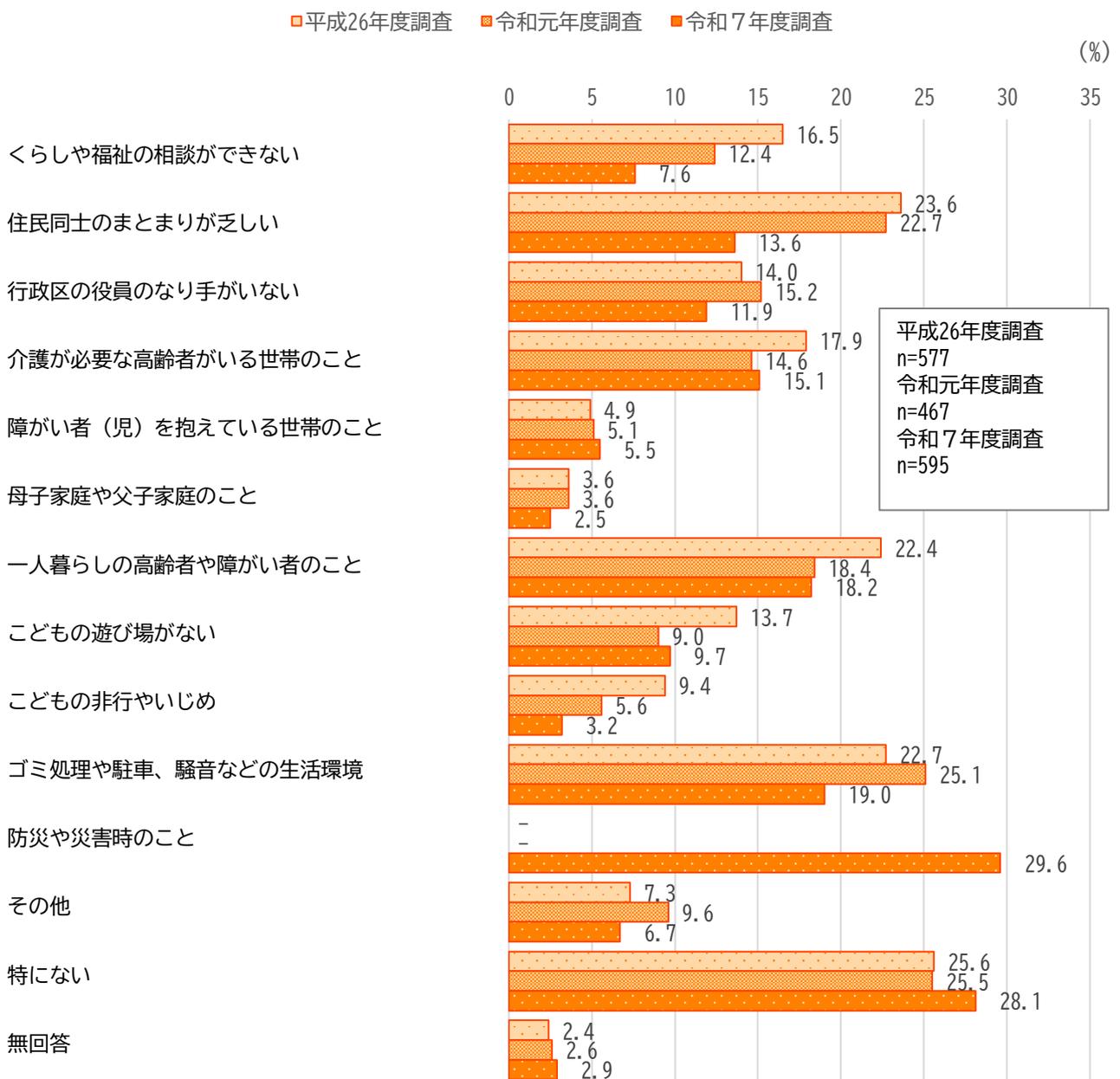
「日常のあいさつ等による、人とのふれあい」が69.6%で最も高く、次いで「防災活動や災害のときの助け合い」が47.1%、「日常生活で困ったときの助け合い」が31.9%となっています。



問 14 あなたが住んでいる地域のことで、「何とかしなければならない」と感じている問題は何ですか【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

「防災や災害時のこと」が29.6%で最も高く、次いで「ゴミ処理や駐車、騒音などの生活環境」が19.0%、「一人暮らしの高齢者や障がい者のこと」が18.2%となっています。

過去の調査と比較すると、「くらしや福祉の相談ができない」「住民同士のまとまりが乏しい」「こどもの非行やいじめ」が調査のたびに減少しています。



※「防災や災害時のこと」は令和7年度調査から追加された回答です。

【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、一人暮らしで「ゴミ処理や駐車、騒音などの生活環境」と「一人暮らしの高齢者や障がい者のこと」が高くなっています。また、三世帯世帯（親と子と孫）で「介護が必要な高齢者がいる世帯のこと」が高くなっています。

単位：%

| | 回答者数 (件) | くらしや福祉の相談ができない | 住民同士のまとまりが乏しい | 行政区の役員のなり手がいない | 介護が必要な高齢者がいる世帯のこと | 障がい者(児)を抱えている世帯のこと | 母子家庭や父子家庭のこと | 一人暮らしの高齢者や障がい者のこと | こどもの遊び場がない | こどもの非行やいじめ | ゴミ処理や駐車、騒音などの生活環境 | 防災や災害時のこと | その他 | 特にない | 無回答 |
|------------------|-------------|----------------|---------------|----------------|-------------------|--------------------|--------------|-------------------|------------|------------|-------------------|-----------|------|------|-----|
| 一人暮らし | 62 | 11.3 | 4.8 | 6.5 | 11.3 | 3.2 | 1.6 | 30.6 | 6.5 | 1.6 | 29.0 | 25.8 | 3.2 | 32.3 | 1.6 |
| 夫婦のみ | 166 | 4.8 | 19.9 | 14.5 | 15.7 | 4.2 | 3.0 | 22.3 | 4.2 | 3.0 | 19.9 | 31.3 | 6.6 | 21.1 | 3.6 |
| 二世帯世帯 (親と子) | 317 | 8.2 | 12.0 | 12.6 | 15.1 | 7.3 | 2.5 | 13.9 | 13.2 | 4.1 | 17.0 | 30.0 | 6.9 | 30.0 | 2.5 |
| 三世帯世帯 (親と子と孫) | 34 | 8.8 | 17.6 | 5.9 | 20.6 | - | 2.9 | 11.8 | 14.7 | - | 14.7 | 32.4 | 8.8 | 32.4 | 2.9 |
| きょうだいのみ | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 50.0 | - | 50.0 | 50.0 | - |
| 友人や知人と同居 | 3 | - | - | 33.3 | 33.3 | 33.3 | - | 66.7 | - | - | - | - | 33.3 | 33.3 | - |
| その他 | 8 | 12.5 | 12.5 | - | 12.5 | - | - | 12.5 | - | - | 25.0 | 25.0 | - | 37.5 | - |

【行政区別】

行政区別でみると、他に比べ、三好丘で「ゴミ処理や駐車、騒音などの生活環境」が高くなっています。また、ひばりヶ丘で「住民同士のまとまりが乏しい」が高く、福谷で「こどもの遊び場がない」が高くなっています。

単位：％

| | 回答者数 (件) | くらしや福祉の相談が できない | 住民同士のまとまりが乏しい | 行政区の役員のなり手がいない | 介護が必要な高齢者がいる 世帯のこと | 障がい者(児)を抱えている 世帯のこと | 母子家庭や父子家庭のこと | 障がい者のこと | 一人暮らしの高齢者や 障がい者のこと | こどもの遊び場がない | こどもの非行やいじめ | ゴミ処理や駐車、騒音などの 生活環境 | 防災や災害時のこと | その他 | 特にな い | 無回 答 |
|--------|-------------|--------------------|---------------|----------------|-----------------------|------------------------|--------------|---------|-----------------------|------------|------------|-----------------------|-----------|------|----------|---------|
| 新屋 | 47 | 10.6 | 19.1 | 12.8 | 14.9 | 4.3 | - | 10.6 | 10.6 | 4.3 | 23.4 | 27.7 | 4.3 | 34.0 | 2.1 | |
| 三好上 | 93 | 5.4 | 10.8 | 10.8 | 15.1 | 6.5 | 6.5 | 21.5 | 7.5 | 4.3 | 15.1 | 26.9 | 3.2 | 34.4 | 1.1 | |
| 三好下 | 30 | 10.0 | 20.0 | 20.0 | 16.7 | 6.7 | 10.0 | 26.7 | 20.0 | - | 23.3 | 33.3 | 13.3 | 10.0 | 3.3 | |
| 西一色 | 4 | - | 50.0 | - | - | 25.0 | - | - | 25.0 | - | - | 25.0 | 50.0 | 25.0 | - | |
| 福田 | 11 | 9.1 | 18.2 | 18.2 | 9.1 | - | - | 9.1 | 9.1 | - | 27.3 | 27.3 | - | 18.2 | - | |
| 明知上 | 24 | 4.2 | 8.3 | 12.5 | 12.5 | 8.3 | - | 16.7 | 12.5 | - | 12.5 | 25.0 | 12.5 | 33.3 | - | |
| 明知下 | 8 | - | - | 12.5 | 25.0 | 12.5 | - | 25.0 | 25.0 | - | - | 50.0 | 25.0 | 25.0 | - | |
| 打越 | 32 | 9.4 | 12.5 | 9.4 | 15.6 | 3.1 | 6.3 | 12.5 | 18.8 | 3.1 | 12.5 | 25.0 | 12.5 | 15.6 | 6.3 | |
| 筋生 | 48 | 8.3 | 8.3 | 6.3 | 20.8 | 8.3 | - | 20.8 | 12.5 | 4.2 | 27.1 | 35.4 | 4.2 | 25.0 | 4.2 | |
| 福谷 | 29 | 3.4 | 17.2 | 10.3 | 3.4 | - | - | 3.4 | 27.6 | 6.9 | 10.3 | 17.2 | 10.3 | 37.9 | - | |
| 黒笹 | 42 | 7.1 | 16.7 | 16.7 | 4.8 | 4.8 | - | 19.0 | 7.1 | 2.4 | 28.6 | 28.6 | 7.1 | 23.8 | - | |
| 東山 | 24 | - | 25.0 | 20.8 | 12.5 | - | - | 12.5 | 8.3 | - | 4.2 | 33.3 | 8.3 | 33.3 | - | |
| 高嶺 | 3 | - | - | 33.3 | - | - | - | - | 33.3 | - | 33.3 | - | - | - | 66.7 | |
| 好住 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| 中島 | 3 | 33.3 | 33.3 | - | 33.3 | 33.3 | - | - | - | - | - | 33.3 | - | 33.3 | - | |
| ひばりヶ丘 | 15 | 13.3 | 33.3 | 26.7 | 6.7 | - | - | - | 6.7 | - | - | 33.3 | - | 46.7 | - | |
| あみだ堂 | 1 | - | - | - | - | 100.0 | - | 100.0 | - | - | - | 100.0 | - | - | - | |
| 山伏 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| 平池 | 5 | - | 40.0 | 60.0 | 40.0 | 20.0 | - | 60.0 | - | - | 20.0 | 40.0 | - | - | - | |
| 上ヶ池 | 5 | 40.0 | 20.0 | - | 20.0 | - | - | 20.0 | - | - | - | - | - | 60.0 | - | |
| 三好丘 | 46 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 10.9 | 2.2 | - | 17.4 | 2.2 | 6.5 | 34.8 | 37.0 | 6.5 | 26.1 | 4.3 | |
| 三好丘緑 | 24 | 8.3 | 8.3 | 8.3 | 29.2 | 12.5 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 8.3 | 16.7 | 25.0 | 4.2 | 25.0 | 4.2 | |
| 三好丘旭 | 29 | 10.3 | 20.7 | 6.9 | 13.8 | 3.4 | 10.3 | 27.6 | 3.4 | - | 20.7 | 41.4 | 3.4 | 27.6 | - | |
| 三好丘桜 | 22 | 4.5 | 9.1 | 4.5 | 27.3 | 9.1 | - | 31.8 | 4.5 | 4.5 | 27.3 | 36.4 | 13.6 | 27.3 | - | |
| 三好丘あおば | 26 | 7.7 | 7.7 | 19.2 | 19.2 | 7.7 | - | 30.8 | 3.8 | - | 11.5 | 30.8 | 3.8 | 30.8 | 3.8 | |

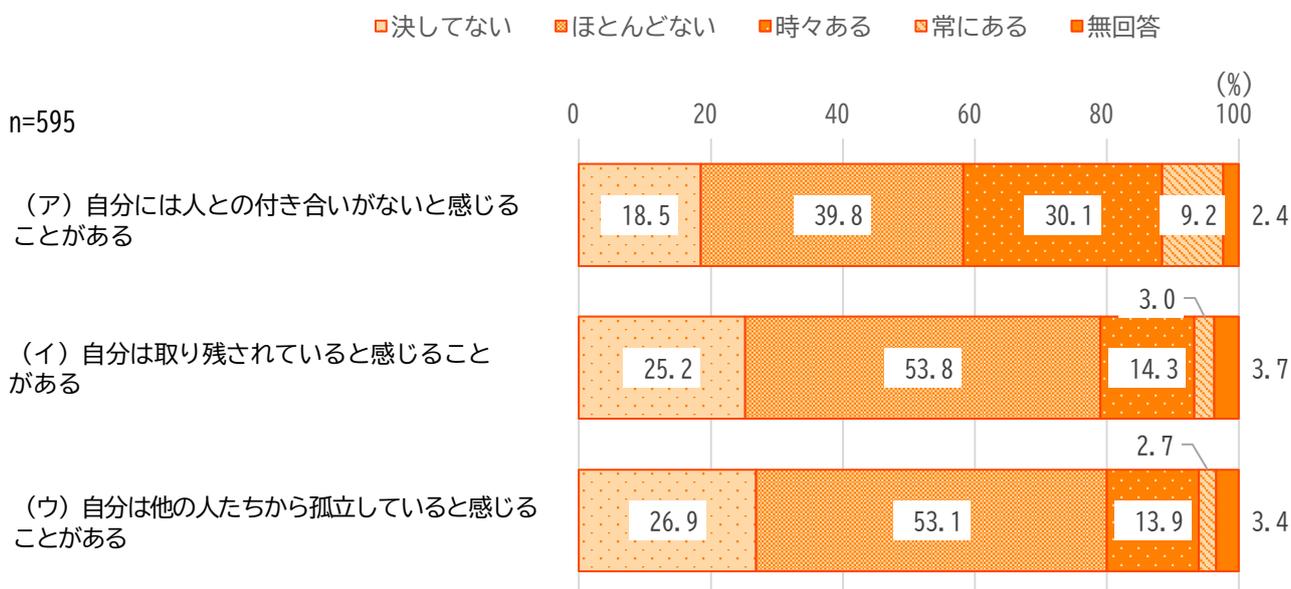
問 15 人との付き合いについて教えてください 【ア～ウについてそれぞれ1～4の1つだけに○】

「(ア) 自分には人との付き合いがないと感じることがある」では、「ほとんどない」が39.8%で最も高く、次いで「時々ある」が30.1%となっています。

「(イ) 自分は取り残されていると感じることがある」では、「ほとんどない」が53.8%で最も高く、次いで「決してない」が25.2%となっています。

「(ウ) 自分は他の人たちから孤立していると感じることがある」では、「ほとんどない」が53.1%で最も高く、次いで「決してない」が26.9%となっています。

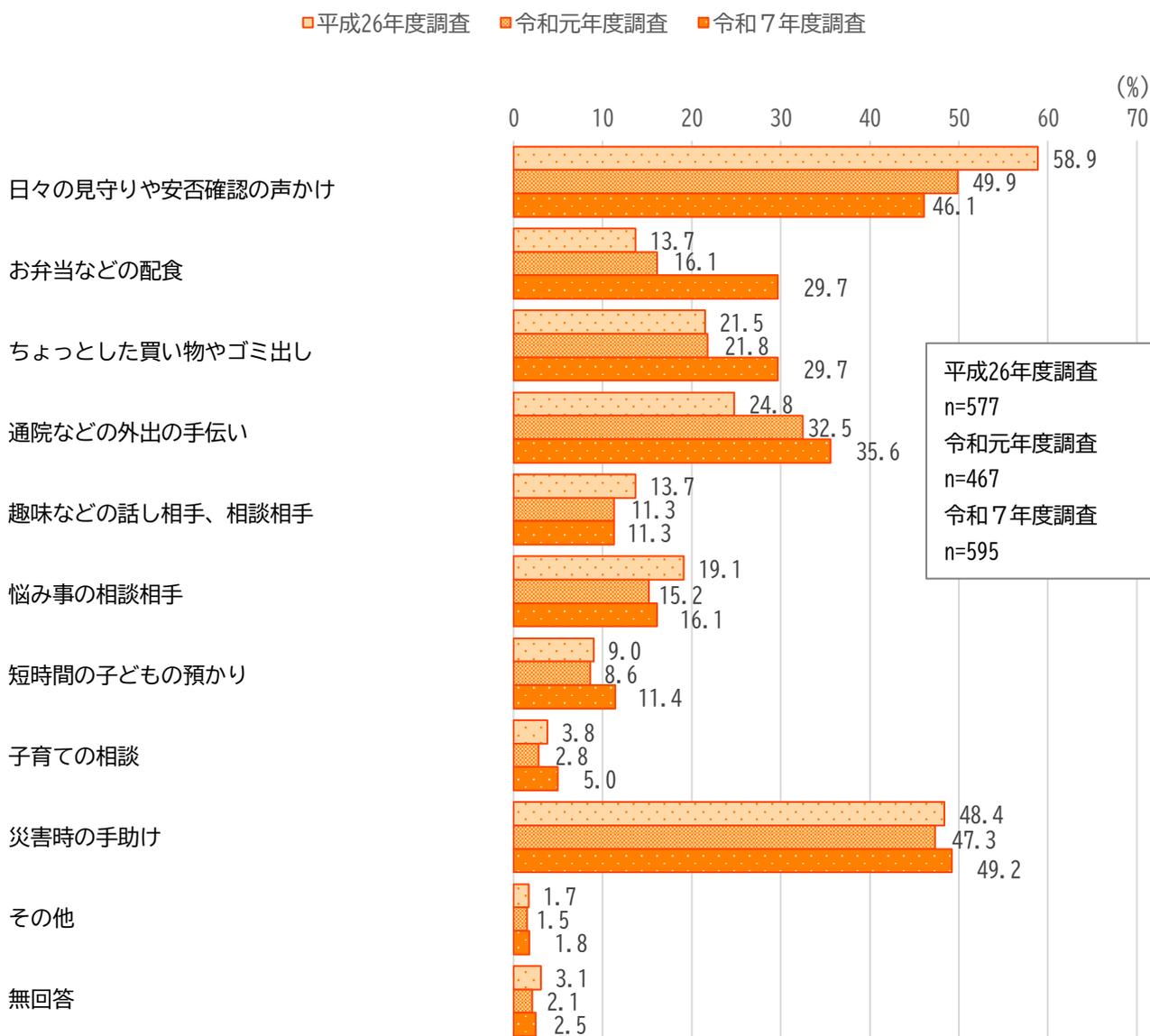
回答の「決してない」～「常にある」をそれぞれ1点～4点と設定し、回答者の孤独感を合計スコアから便宜的に「1～3点」(決してない)、「4～6点」(ほとんどない)、「7～9点」(時々ある)、「10～12点」(常にある)とした場合、それぞれの回答割合から出る点数は、「(ア) 自分には人との付き合いがないと感じることがある」は2.252点、「(イ) 自分は取り残されていると感じることがある」は1.877点、「(ウ) 自分は他の人たちから孤立していると感じることがある」は1.856点となることから、合計は5.985点で、全体の傾向として回答者の孤独感は「ほとんどない」となりました。



問16 あなたやご家族が、高齢者や障がいのある人の介護、子育てなどで日常生活が不自由になったとき、地域でどのような手助けをしてほしいと思いますか【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

「災害時の手助け」が49.2%で最も高く、次いで「日々の見守りや安否確認の声かけ」が46.1%、「通院などの外出の手伝い」が35.6%となっています。

過去の調査と比較すると、「お弁当などの配食」「ちょっとした買い物やゴミ出し」「通院などの外出の手伝い」が調査のたびに増加し、「日々の見守りや安否確認の声かけ」が調査のたびに減少しています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性は「日々の見守りや安否確認の声かけ」が高くなっています。また、男性に比べ、女性は「短時間の子どもの預かり」「子育ての相談」が高くなっています。

単位：％

| 区分 | 回答者数(件) | 日々の見守りや安否確認の声かけ | お弁当などの配食 | 物やゴミ出し | ちよつとした買い物 | 通院などの外出の手伝い | 手、相談相手 | 趣味などの話し相手 | 悩み事の相談相手 | 短時間の子どもの預かり | 子育ての相談 | 災害時の手助け | その他 | 無回答 |
|----|---------|-----------------|----------|--------|-----------|-------------|--------|-----------|----------|-------------|--------|---------|-----|-----|
| 男性 | 275 | 51.3 | 28.0 | 28.4 | 32.7 | 10.2 | 16.0 | 8.7 | 3.3 | 50.2 | 2.5 | 2.9 | | |
| 女性 | 309 | 41.7 | 30.7 | 31.1 | 38.2 | 11.7 | 16.8 | 14.2 | 6.8 | 48.9 | 1.3 | 1.9 | | |

【年齢別】

年齢別でみると、年齢の低い方が「お弁当などの配食」が高くなる傾向が見られ、年齢の高い方が「通院などの外出の手伝い」が高くなる傾向が見られます。また、他と比べ、30～39歳で「短時間の子どもの預かり」が高くなっています。

単位：％

| 区分 | 回答者数(件) | 日々の見守りや安否確認の声かけ | お弁当などの配食 | 物やゴミ出し | ちよつとした買い物 | 通院などの外出の手伝い | 手、相談相手 | 趣味などの話し相手 | 悩み事の相談相手 | 短時間の子どもの預かり | 子育ての相談 | 災害時の手助け | その他 | 無回答 |
|--------|---------|-----------------|----------|--------|-----------|-------------|--------|-----------|----------|-------------|--------|---------|-----|-----|
| 18～19歳 | 6 | 66.7 | 50.0 | 50.0 | 16.7 | 16.7 | - | 16.7 | - | 83.2 | - | - | | |
| 20～29歳 | 51 | 43.1 | 23.5 | 21.6 | 27.5 | 15.7 | 21.6 | 21.6 | 11.8 | 43.1 | 3.9 | - | | |
| 30～39歳 | 81 | 44.4 | 35.8 | 14.8 | 19.8 | 9.9 | 17.3 | 35.8 | 19.8 | 54.3 | 1.2 | - | | |
| 40～49歳 | 89 | 39.3 | 41.6 | 29.2 | 34.8 | 12.4 | 18 | 19.1 | 5.6 | 50.6 | 1.1 | 1.1 | | |
| 50～59歳 | 94 | 42.6 | 29.8 | 35.1 | 42.6 | 14.9 | 27.7 | 4.3 | 2.1 | 45.7 | 2.1 | 1.1 | | |
| 60～69歳 | 105 | 58.1 | 27.6 | 34.3 | 40.0 | 7.6 | 5.7 | 3.8 | - | 58.1 | 2.9 | 1.0 | | |
| 70～74歳 | 35 | 54.3 | 17.1 | 48.6 | 42.9 | 8.6 | 8.6 | - | - | 45.7 | 2.9 | - | | |
| 75歳以上 | 133 | 42.9 | 24.8 | 29.3 | 39.8 | 10.5 | 15.0 | 1.5 | 0.8 | 42.9 | 0.8 | 8.3 | | |

【行政区別】

行政区別でみると、他と比べ、福田と三好丘桜で「ちょっとした買い物やゴミ出し」が高くなっています。また、三好丘緑で「趣味などの話し相手、相談相手」が高く、福谷で「悩み事の相談相手」が低くなっています。

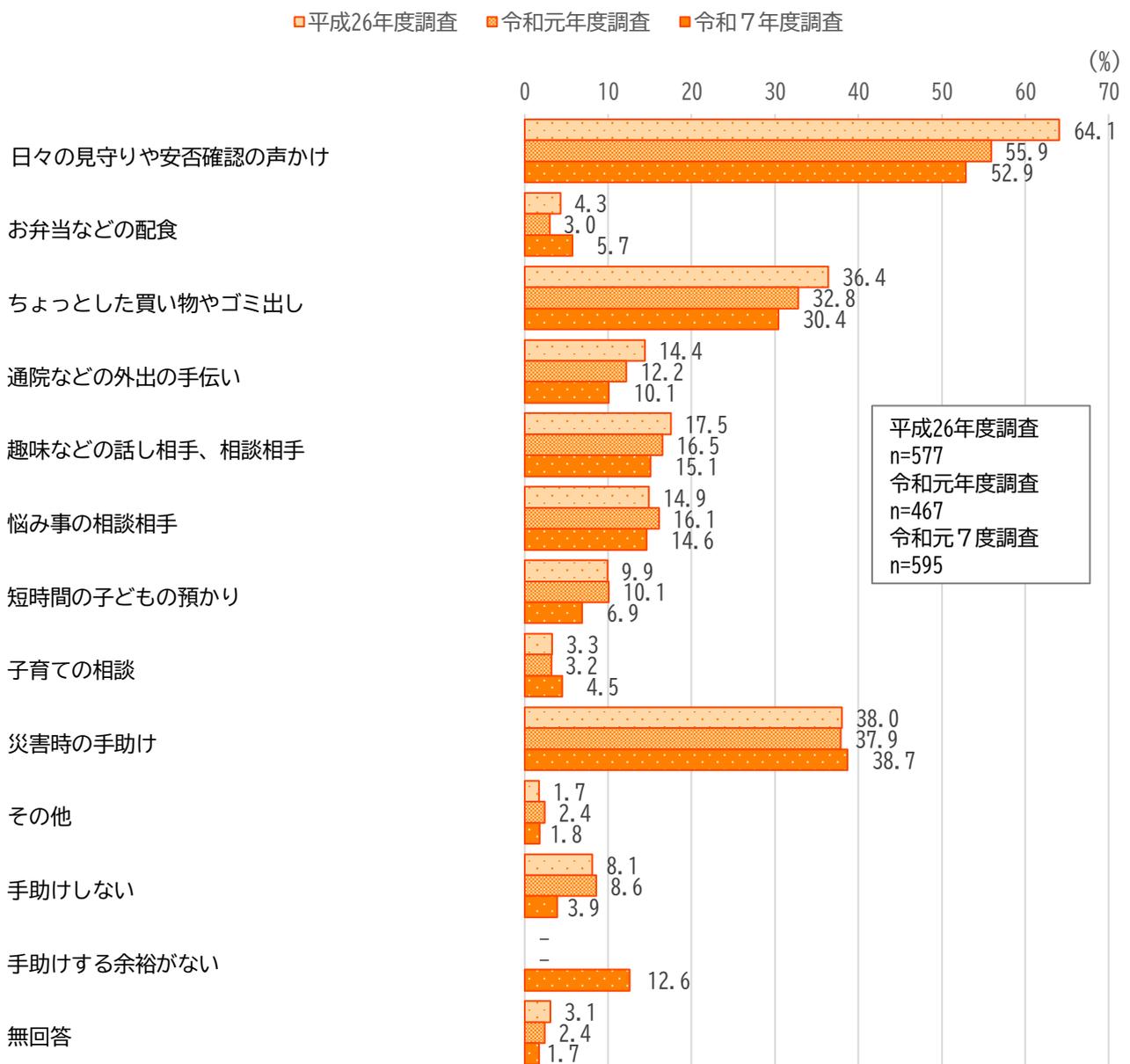
単位：%

| 区分 | 回答者数(件) | 日々の見守りや安否確認の声かけ | お弁当などの配食 | ちょっとした買い物やゴミ出し | ちょっとした買い手伝い | 通院などの外出の | 趣味などの話し相手、相談相手 | 悩み事の相談相手 | 短時間の子どもの預かり | 子育ての相談 | 災害時の手助け | その他 | 無回答 |
|--------|---------|-----------------|----------|----------------|-------------|----------|----------------|----------|-------------|--------|---------|------|-----|
| 新屋 | 47 | 51.1 | 23.4 | 31.9 | 34.0 | 6.4 | 17.0 | 12.8 | 10.6 | 42.6 | 2.1 | 2.1 | |
| 三好上 | 93 | 43.0 | 28.0 | 26.9 | 32.3 | 9.7 | 21.5 | 14.0 | 7.5 | 55.9 | 3.2 | 2.2 | |
| 三好下 | 30 | 53.3 | 43.3 | 36.7 | 26.7 | 13.3 | 26.7 | 10.0 | 10.0 | 46.7 | - | - | |
| 西一色 | 4 | 50.0 | 75.0 | 75.0 | 50.0 | - | - | - | - | - | - | - | |
| 福田 | 11 | 54.5 | 27.3 | 54.5 | 36.4 | 9.1 | 9.1 | 18.2 | - | 36.4 | - | - | |
| 明知上 | 24 | 37.5 | 29.2 | 29.2 | 33.3 | 16.7 | 29.2 | 12.5 | 4.2 | 50.0 | - | - | |
| 明知下 | 8 | 50.0 | 37.5 | 12.5 | 50.0 | 25.0 | - | 12.5 | - | 62.5 | 12.5 | - | |
| 打越 | 32 | 34.4 | 34.4 | 28.1 | 37.5 | 12.5 | 28.1 | 6.3 | 6.3 | 34.4 | - | 3.1 | |
| 筋生 | 48 | 41.7 | 25.0 | 20.8 | 31.3 | 12.5 | 10.4 | 14.6 | - | 56.3 | 4.2 | 4.2 | |
| 福谷 | 29 | 31.0 | 31.0 | 3.4 | 27.6 | 13.8 | 6.9 | 24.1 | 3.4 | 51.7 | - | 10.3 | |
| 黒笹 | 42 | 50.0 | 40.5 | 26.2 | 45.2 | 7.1 | 11.9 | 16.7 | 4.8 | 50.0 | - | - | |
| 東山 | 24 | 41.7 | 25.0 | 41.7 | 58.3 | 16.7 | 4.2 | 8.3 | - | 54.2 | - | - | |
| 高嶺 | 3 | - | 66.7 | - | - | - | 33.3 | 33.3 | - | 33.3 | - | - | |
| 好住 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| 中島 | 3 | 33.3 | 33.3 | - | 33.3 | - | 33.3 | 33.3 | - | 33.3 | 33.3 | - | |
| ひばりヶ丘 | 15 | 60.0 | 13.3 | 20.0 | 26.7 | 6.7 | 20.0 | - | 6.7 | 73.3 | - | - | |
| あみだ堂 | 1 | - | 100.0 | 100.0 | 100.0 | - | - | - | - | - | - | - | |
| 山伏 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| 平池 | 5 | 20.0 | 40.0 | 60.0 | 40.0 | - | 20.0 | 20.0 | - | 60.0 | - | - | |
| 上ヶ池 | 5 | 60.0 | 20.0 | 20.0 | 20.0 | - | - | - | - | 20.0 | - | 20.0 | |
| 三好丘 | 46 | 54.3 | 28.3 | 37.0 | 34.8 | 10.9 | 19.6 | 8.7 | 8.7 | 39.1 | - | 2.2 | |
| 三好丘緑 | 24 | 50.0 | 29.2 | 41.7 | 37.5 | 25.0 | 4.2 | 8.3 | 4.2 | 54.2 | - | - | |
| 三好丘旭 | 29 | 55.2 | 31.0 | 31.0 | 24.1 | 10.3 | 6.9 | 3.4 | 6.9 | 55.2 | 3.4 | - | |
| 三好丘桜 | 22 | 54.5 | 40.9 | 50.0 | 54.5 | 9.1 | 18.2 | 13.6 | - | 45.5 | - | - | |
| 三好丘あおば | 26 | 53.8 | 23.1 | 26.9 | 34.6 | 11.5 | 15.4 | 3.8 | - | 53.8 | 3.8 | 3.8 | |

問 17 あなたのご近所に、高齢者や障がいのある人の介護、子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けが出来ると思いますか【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

「日々の見守りや安否確認の声かけ」が52.9%で最も高く、次いで「災害時の手助け」が38.7%、「ちょっとした買い物やゴミ出し」が30.4%となっています。

過去の調査と比較すると、「日々の見守りや安否確認の声かけ」「ちょっとした買い物やゴミ出し」「通院などの外出の手伝い」「趣味などの話し相手、相談相手」が調査のたびに減少しています。



※「手助けする余裕がない」は令和7年度調査から追加された回答です。

【性別】

性別で見ると、女性に比べて、男性で「お弁当などの配食」「通院などの外出の手伝い」「災害時の手助け」が高くなっています。また、男性に比べて、女性で「趣味などの話し相手、相談相手」「短時間の子どもの預かり」「手助けする余裕がない」が高くなっています。

単位：％

| 区分 | 回答者数(件) | 否認の声かけ | 日々の見守りや安 | お弁当などの配食 | 物やゴミ出し | ちょっとした買い | 通院などの外出の | 手伝い | 趣味などの話し相 | 手、相談相手 | 悩み事の相談相手 | 預かり | 短時間の子ども | 子育ての相談 | 災害時の手助け | その他 | 手助けしない | ない | 手助けする余裕が | 無回答 |
|----|---------|--------|----------|----------|--------|----------|----------|-----|----------|--------|----------|-----|---------|--------|---------|-----|--------|----|----------|-----|
| 男性 | 275 | 52.4 | 7.6 | 29.1 | 13.5 | 12.4 | 13.8 | 5.8 | 3.6 | 47.6 | 1.5 | 3.6 | 9.1 | 2.2 | | | | | | |
| 女性 | 309 | 54.4 | 3.9 | 32.4 | 7.1 | 17.5 | 15.2 | 8.1 | 5.5 | 30.7 | 1.9 | 3.9 | 15.5 | 1.0 | | | | | | |

【年齢別】

性別で見ると、年齢の低い方が「短時間の子どもの預かり」が高くなる傾向が見られ、年齢の高い方が「ちょっとした買い物やゴミ出し」が高くなる傾向が見られます。また、他と比べ、40～49歳で「悩み事の相談相手」が高くなっています。

単位：％

| 区分 | 回答者数(件) | 否認の声かけ | 日々の見守りや安 | お弁当などの配食 | 物やゴミ出し | ちょっとした買い | 通院などの外出の | 手伝い | 趣味などの話し相 | 手、相談相手 | 悩み事の相談相手 | 預かり | 短時間の子ども | 子育ての相談 | 災害時の手助け | その他 | 手助けしない | ない | 手助けする余裕が | 無回答 |
|--------|---------|--------|----------|----------|--------|----------|----------|------|----------|--------|----------|-----|---------|--------|---------|-----|--------|----|----------|-----|
| 18～19歳 | 6 | 66.7 | - | 33.3 | - | 16.7 | - | 16.7 | 16.7 | 66.7 | - | - | - | - | | | | | | |
| 20～29歳 | 51 | 45.1 | 3.9 | 15.7 | 9.8 | 11.8 | 17.6 | 9.8 | 2.0 | 27.5 | - | 7.8 | 15.7 | - | | | | | | |
| 30～39歳 | 81 | 46.9 | 1.2 | 19.8 | 11.1 | 21.0 | 18.5 | 17.3 | 8.6 | 32.1 | 1.2 | 3.7 | 18.5 | - | | | | | | |
| 40～49歳 | 89 | 52.8 | 11.2 | 29.2 | - | 16.9 | 25.8 | 6.7 | 10.1 | 43.8 | 2.2 | 3.4 | 12.4 | - | | | | | | |
| 50～59歳 | 94 | 59.6 | 7.4 | 36.2 | 12.8 | 17.0 | 10.6 | 7.4 | 4.3 | 48.9 | 1.1 | 3.2 | 5.3 | 1.1 | | | | | | |
| 60～69歳 | 105 | 60.0 | 5.7 | 35.2 | 11.4 | 11.4 | 11.4 | 3.8 | 3.8 | 49.5 | 1.0 | 5.7 | 7.6 | - | | | | | | |
| 70～74歳 | 35 | 62.9 | 5.7 | 42.9 | 11.4 | 22.9 | 14.3 | 2.9 | 2.9 | 37.1 | 5.7 | - | 8.6 | - | | | | | | |
| 75歳以上 | 133 | 46.6 | 4.5 | 32.3 | 13.5 | 11.3 | 9.8 | 2.3 | - | 27.1 | 3.0 | 3.0 | 18.8 | 6.0 | | | | | | |

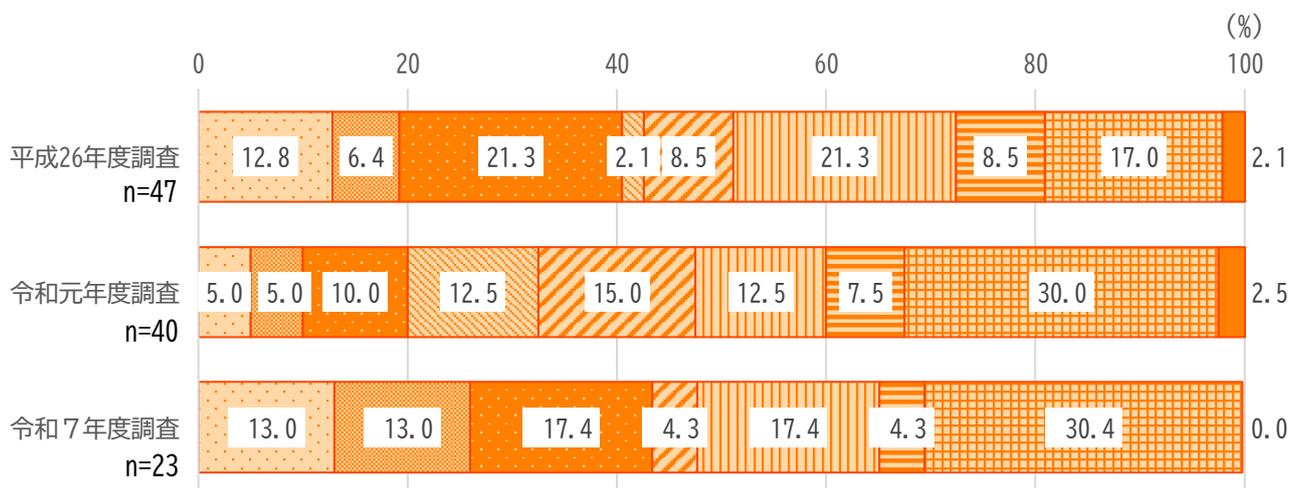
問 17 で「11. 手助けしない」を選択した方に伺います

問 17-1 手助けしない理由を教えてください【1つだけに○】

「手助けしたいと思うがどの程度まで手伝えばよいのかわからないから」「手助けといわれても、何をすればよいのかわからないから」が17.4%で最も高く、次いで「その家庭の問題であり家族や親戚で解決すればよいと思うから」、「福祉サービスなどを利用すればよく特に自分が手伝える必要はないと思うから」が13.0%となっています。

過去の調査と比較すると、「福祉サービスなどを利用すればよく特に自分が手伝える必要はないと思うから」が増加し、「地域との関わりが薄いから」「行政（市役所など）の役割だと思ふから」が減少しています。

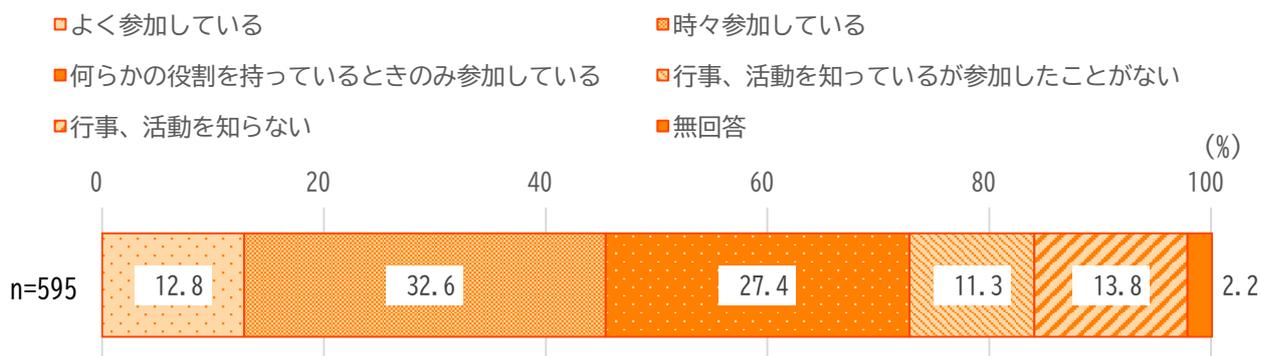
- その家庭の問題であり、家族や親戚で解決すればよいと思うから
- ▨ 福祉サービスなどを利用すればよく、特に自分が手伝える必要はないと思うから
- 手助けしたいと思うが、どの程度まで手伝えばよいのかわからないから
- ▨ お節介と思われるから
- ▨ 地域との関わりが薄いから
- ▨ 手助けといわれても、何をすればよいのかわからないから
- ▨ 行政（市役所など）の役割だと思ふから
- その他
- 無回答



3. 行政区のことについて

問 18 あなたは行政区の行事や地域活動などに参加したことはありますか
【1つだけに○】

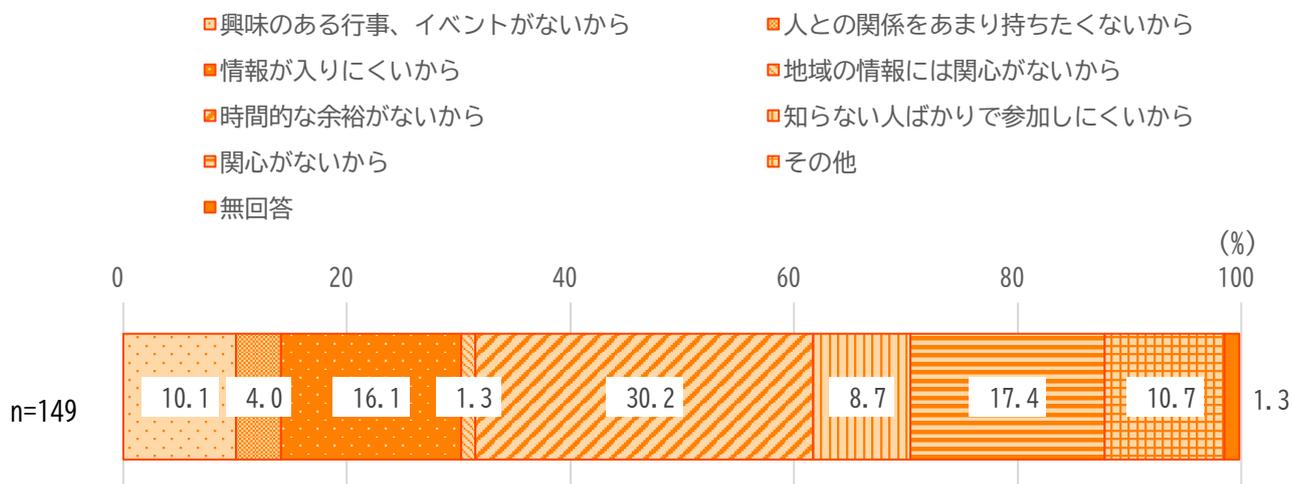
「時々参加している」が32.6%で最も高く、次いで「何らかの役割を持っているときのみ参加している」が27.4%、「行事・活動を知らない」が13.8%となっています。



問 18 で「4. 行事、活動を知っているが参加したことがない」「5. 行事、活動を知らない」を選んだ方に伺います

問 18-1 参加されていない理由を教えてください
【あなたの考えに一番近いもの1つに○】

「時間的な余裕がないから」が30.2%で最も高く、次いで「関心がないから」が17.4%、「情報が入りにくいから」が16.1%となっています。

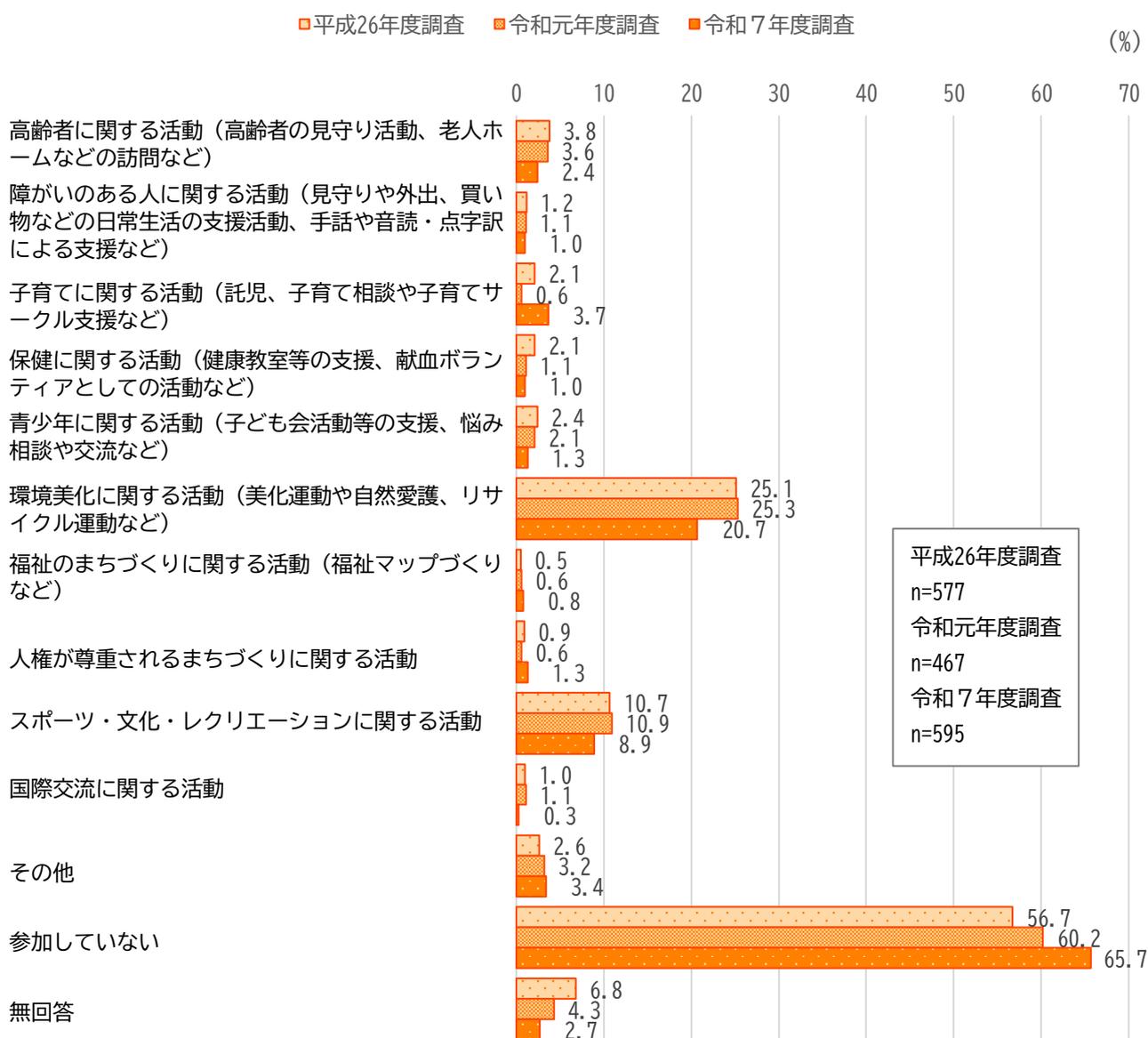


4. 公益活動への参加について

問 19 あなたは現在、公益活動に参加していますか 【あてはまるものすべてに○】

「参加していない」が65.7%で最も高く、次いで「環境美化に関する活動（美化運動や自然愛護、リサイクル運動など）」が20.7%、「スポーツ・文化・レクリエーションに関する活動」が8.9%となっています。

過去の調査と比較すると、「参加していない」が調査のたびに増加しています。



【行政区別】

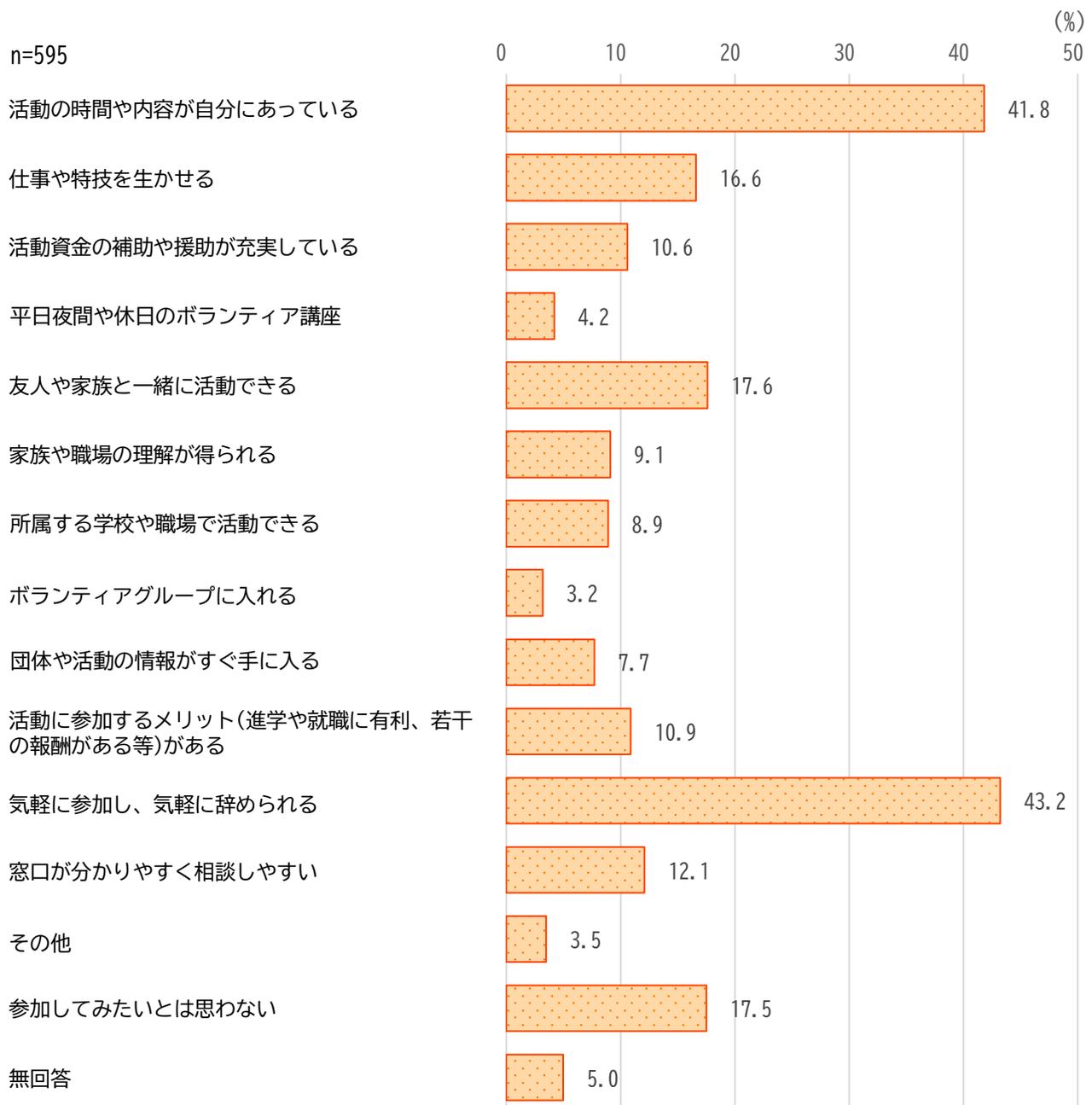
行政区別でみると、他と比べて、三好下で「スポーツ・文化・レクリエーションに関する活動」が高くなっています。また新屋と三好上と三好丘で「環境美化に関する活動」が低くなっています。

単位：％

| 区分 | 回答者数(件) | 高齢者に関する活動 | 障がいのある人に関する活動 | 子育てに関する活動 | 保健に関する活動 | 青少年に関する活動 | 環境美化に関する活動 | 福祉のまちづくりに関する活動 | 人権が尊重されるまちづくりに関する活動 | スポーツ・文化・レクリエーションに関する活動 | 国際交流に関する活動 | その他 | 参加していない | 無回答 |
|--------|---------|-----------|---------------|-----------|----------|-----------|------------|----------------|---------------------|------------------------|------------|------|---------|------|
| 新屋 | 47 | 2.1 | - | 2.1 | 2.1 | 2.1 | 6.4 | - | - | 10.6 | 2.1 | 2.1 | 74.5 | 6.4 |
| 三好上 | 93 | - | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 7.5 | - | - | 4.3 | - | 1.1 | 88.2 | - |
| 三好下 | 30 | 3.3 | - | - | - | - | 33.3 | - | - | 23.3 | - | 10.0 | 60.0 | - |
| 西一色 | 4 | - | - | - | - | - | 25.0 | - | - | - | - | 25.0 | 50.0 | - |
| 福田 | 11 | - | - | - | - | - | 27.3 | - | - | - | - | - | 72.7 | - |
| 明知上 | 24 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | - | - | 25.0 | - | - | 12.5 | - | 4.2 | 58.3 | 8.3 |
| 明知下 | 8 | - | 12.5 | 12.5 | - | - | 37.5 | - | - | 12.5 | - | 12.5 | 50.0 | - |
| 打越 | 32 | 6.3 | - | 6.3 | - | 3.1 | 25.0 | 6.3 | 3.1 | 9.4 | - | - | 56.3 | 3.1 |
| 筋生 | 48 | 6.3 | - | - | 2.1 | 2.1 | 22.9 | - | 2.1 | 8.3 | - | 4.2 | 62.5 | - |
| 福谷 | 29 | - | - | 6.9 | - | - | 31.0 | - | - | 10.3 | - | 6.9 | 51.7 | 6.9 |
| 黒笹 | 42 | - | - | 7.1 | - | 2.4 | 28.6 | - | 2.4 | 11.9 | 2.4 | - | 59.5 | - |
| 東山 | 24 | 4.2 | - | 4.2 | 4.2 | - | 25.0 | 8.3 | - | 16.7 | - | - | 70.8 | - |
| 高嶺 | 3 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 100.0 | - |
| 好住 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 中島 | 3 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 100.0 | - |
| ひばりヶ丘 | 15 | 6.7 | - | - | - | - | 40.0 | - | - | 6.7 | - | 6.7 | 60.0 | - |
| あみだ堂 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 100.0 | - |
| 山伏 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 平池 | 5 | 100.0 | - | - | - | - | - | 40.0 | - | - | - | - | - | 60.0 |
| 上ヶ池 | 5 | 100.0 | - | 20.0 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 60.0 |
| 三好丘 | 46 | 4.3 | 2.2 | 6.5 | 4.3 | 6.5 | 8.7 | 2.2 | 4.3 | 4.3 | - | 4.3 | 71.7 | 4.3 |
| 三好丘緑 | 24 | 4.2 | - | 4.2 | - | - | 20.8 | - | - | 8.3 | - | 4.2 | 62.5 | - |
| 三好丘旭 | 29 | - | - | 3.4 | - | - | 41.4 | - | - | 10.3 | - | 3.4 | 44.8 | - |
| 三好丘桜 | 22 | 4.5 | - | 4.5 | - | - | 31.8 | - | - | 4.5 | - | 4.5 | 50.0 | 4.5 |
| 三好丘あおば | 26 | - | - | 7.7 | - | - | 26.9 | - | 7.7 | 11.5 | - | - | 65.4 | - |

問 20 どんな環境やきっかけがあれば、もっと気軽に公益活動に参加できると思いますか【あてはまるものすべてに○】

「気軽に参加し、気軽に辞められる」が43.2%で最も高く、次いで「活動の時間や内容が自分にあっている」が41.8%、「友人や家族と一緒に活動できる」が17.6%となっています。



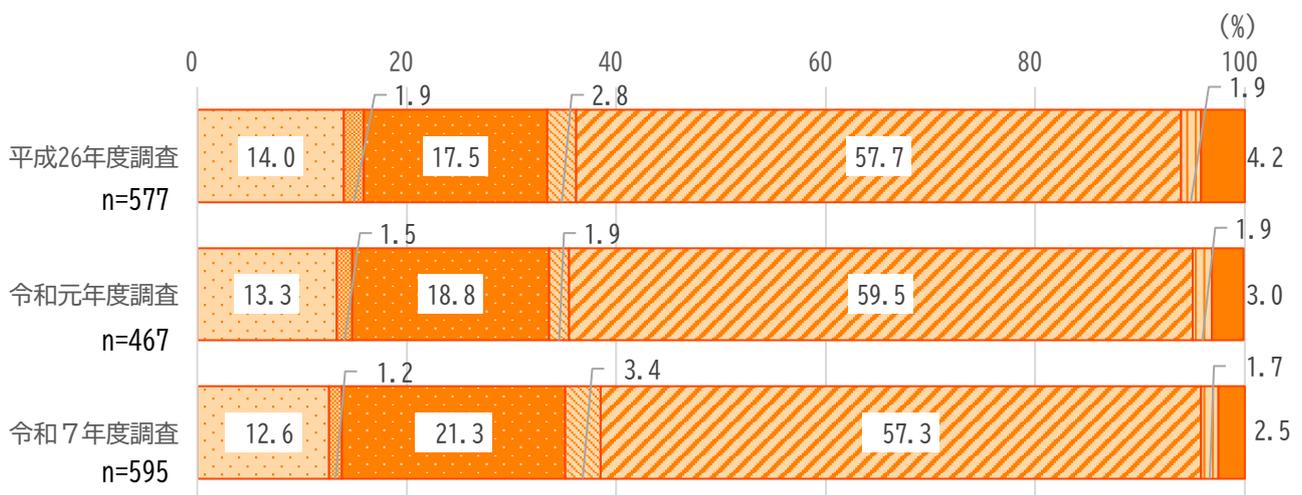
5. 福祉、相談に関する考えについて

問 21 あなたの「福祉」の取組に対する考え方はどれに一番近いですか 【あなたの考えに一番近いもの1つに○】

「福祉に関する課題については、行政と地域住民がともに協力し合って取り組むべきものだと思う」が57.3%で最も高く、次いで「福祉は国や地方自治体の責任で行うべきであると思う」が21.3%、「福祉とは、恵まれた人が困っている人に対して慈善的に手を差し伸べることだと思う」が12.6%となっています。

過去の調査と比較すると、「福祉は国や地方自治体の責任で行うべきであると思う」が調査のたびに増加しています。

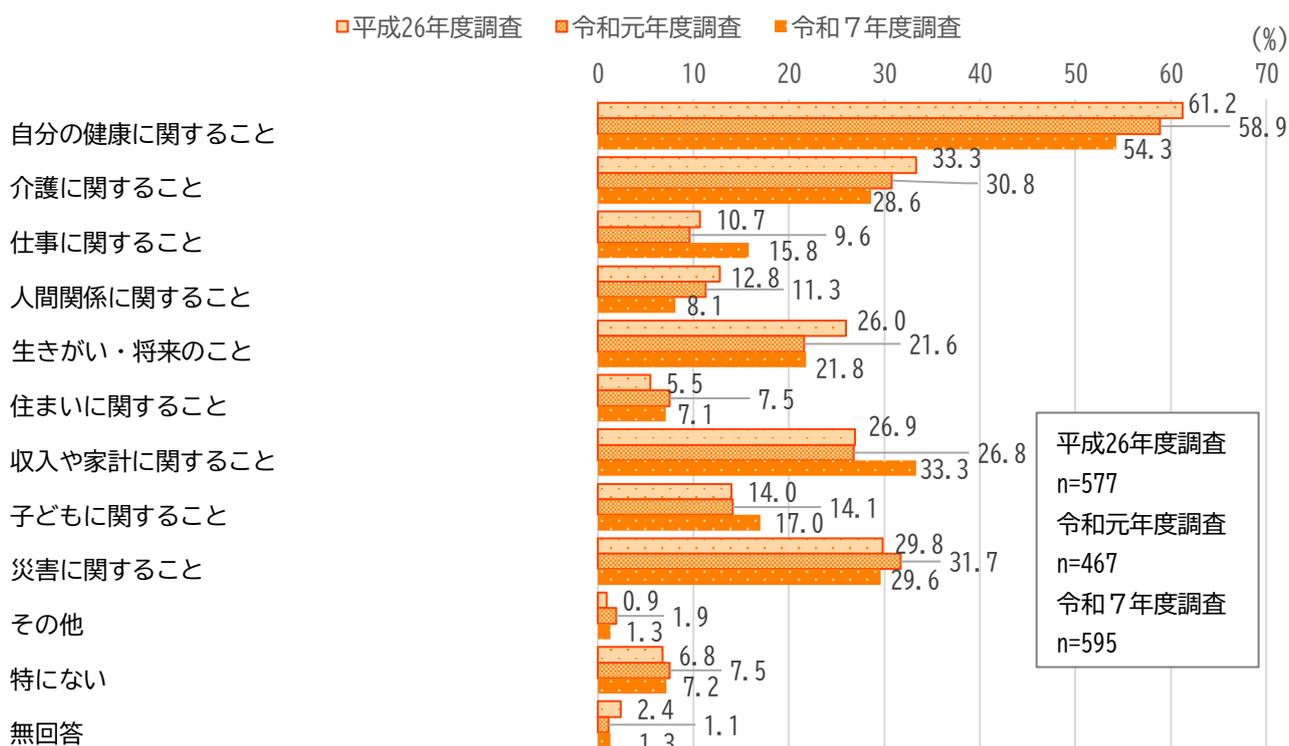
- 福祉とは、恵まれた人が困っている人に対して慈善的に手を差し伸べることだと思う
- 福祉を必要とする人は、自分でもっと努力すべきであり、援助の必要はないと思う
- 福祉は国や地方自治体の責任で行うべきであると思う
- 昔から親・きょうだいがお互いに支え合うという考え方があるのだから、親類縁者が面倒をみればよいと思う
- 福祉に関する課題については、行政と地域住民がともに協力し合って取り組むべきものだと思う
- その他
- 無回答



問 22 あなたは毎日の暮らしの中で、どのようなことに不安を感じるがありますか【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

「自分の健康に関すること」が54.3%で最も高く、次いで「収入や家計に関すること」が33.3%、「災害に関すること」が29.6%となっています。

過去の調査と比較すると、「収入や家計に関すること」が増加し、「自分の健康に関すること」「介護に関すること」は調査のたびに減少しています。



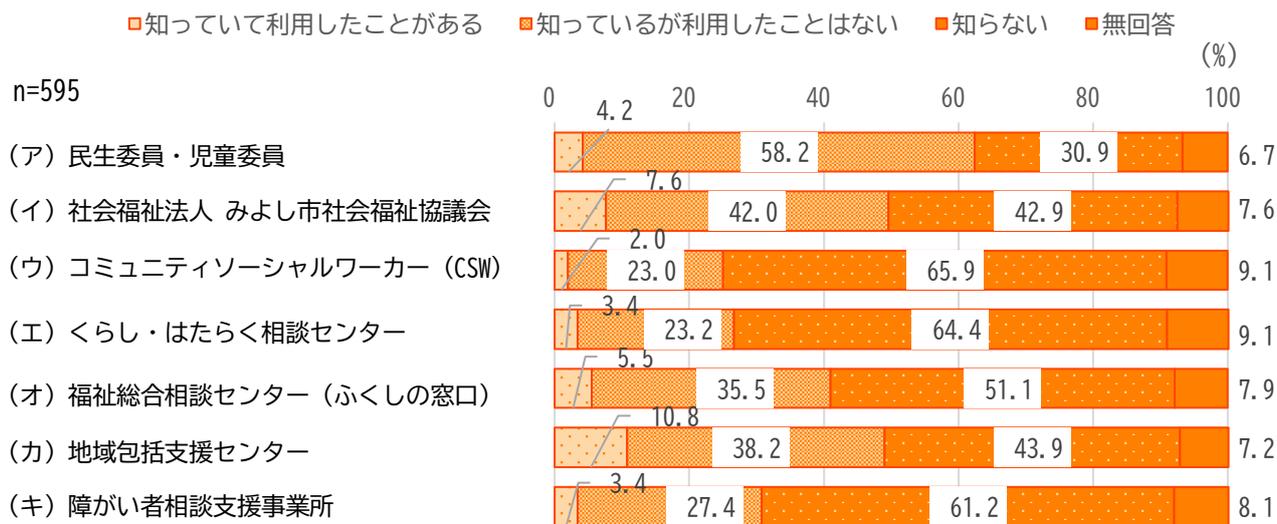
問 23 不安について、誰であれば相談できますか【あてはまるものすべてに○】

「家族・親類」が81.2%で最も高く、次いで「知人や友人」が37.3%、「公的な相談窓口」が20.5%となっています。



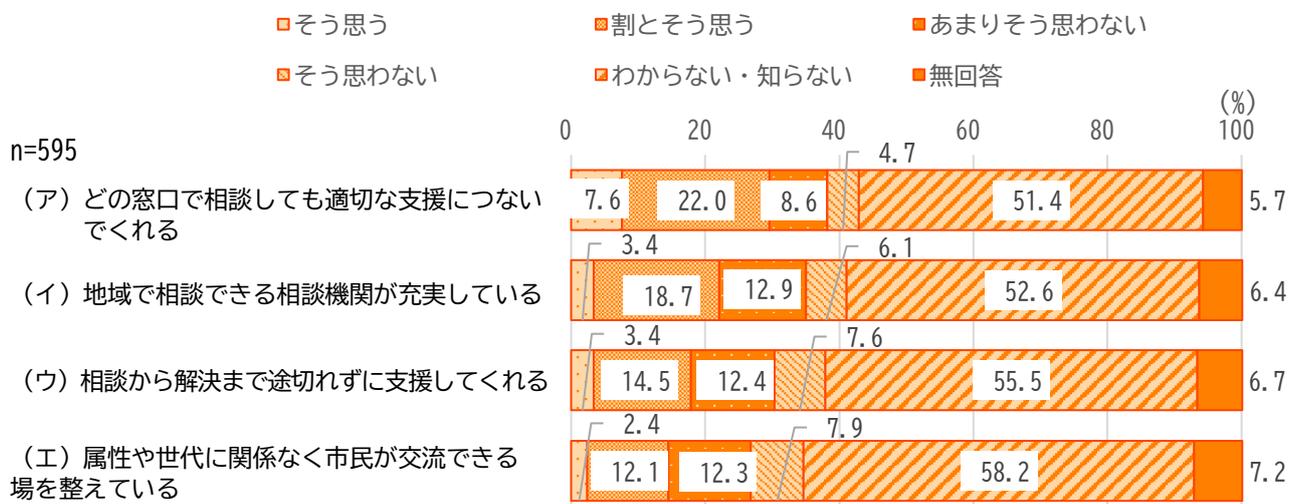
問 24 くらしや福祉に関わる悩みごとの相談先として、知っているものや、利用したことがあるものがありますか【ア～キについてそれぞれ1～3の1つだけに○】

「知っているが利用したことはない」と「知っているが利用したことはない」の合計による知っている人の割合は、「民生委員・児童委員」が62.4%で最も高く、「コミュニティソーシャルワーカー（CSW）」が25.0%で最も低くなっています。



問 25 市の相談支援の取組についてどのように感じていますか【ア～エについてそれぞれ1～5の1つだけに○】

「そう思う」と「割とそう思う」の合計は「どの窓口で相談しても適切な支援につないでくれる」が29.6%で最も高く、どの項目に対しても50%以上の人が「わからない・知らない」と回答しています。

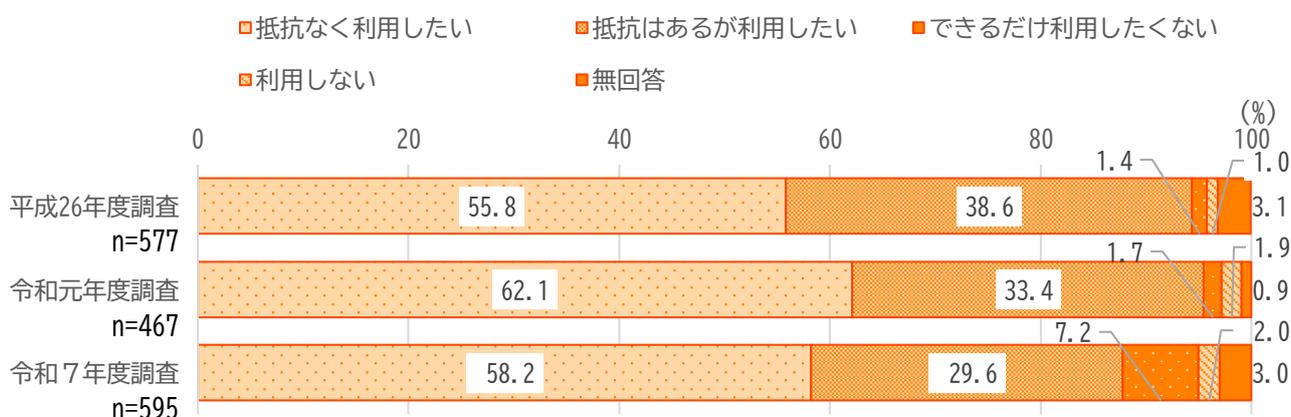


6. 福祉サービスに対する意識について

問 26 あなたご自身やあなたの家族に福祉サービスが必要になったとき、すぐにサービスを利用しますか【1つだけに○】

「抵抗なく利用したい」が58.2%で最も高く、次いで「抵抗はあるが利用したい」が29.6%、「できるだけ利用したくない」が7.2%となっています。

過去の調査と比較すると、「できるだけ利用したくない」が増加し、「抵抗はあるが利用したい」が減少しています。



【家族構成別】

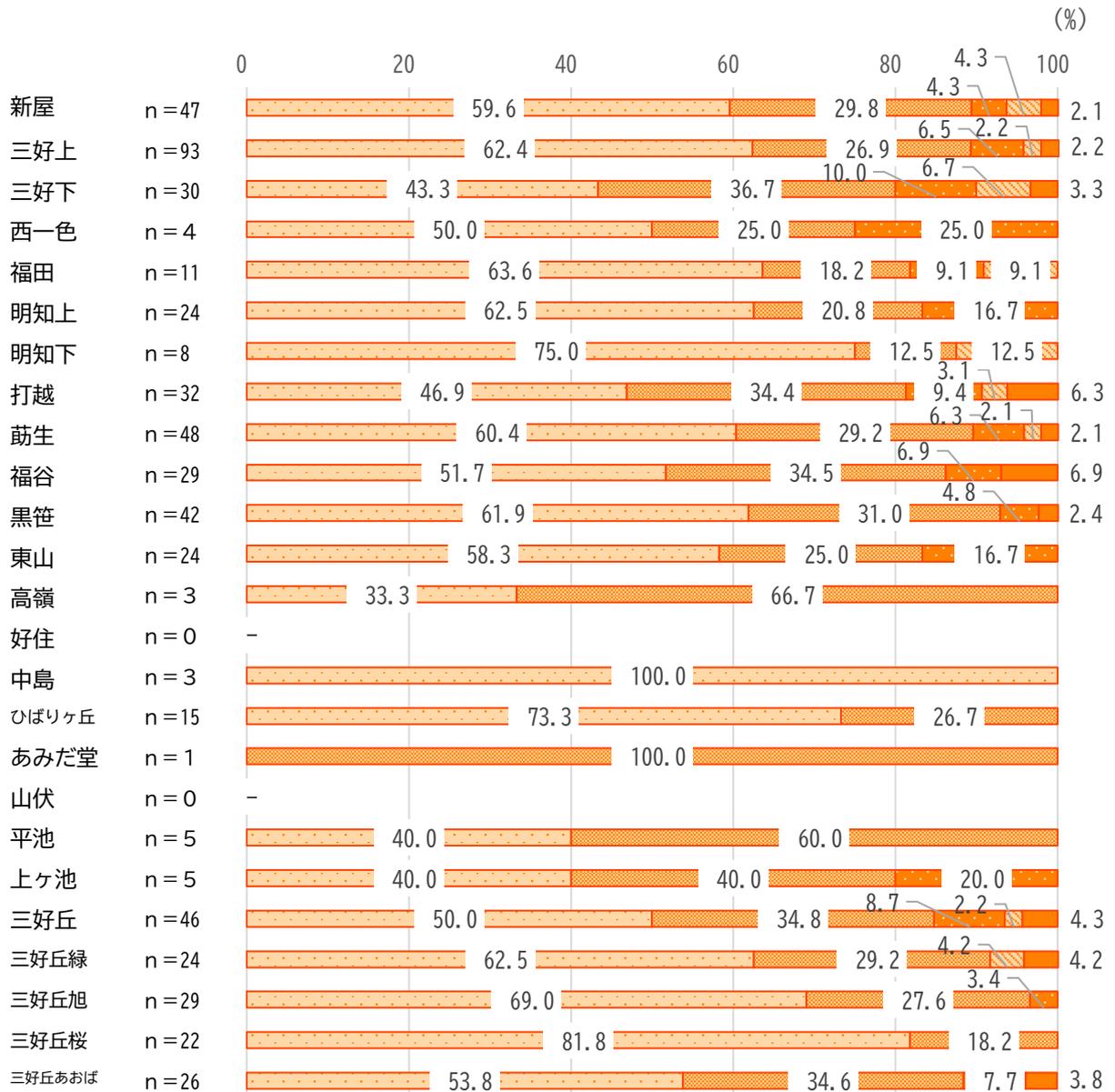
家族構成別で見ると、他と比べ、一人暮らしときょうだいのみで「抵抗はあるが利用したい」が高くなっています。また、きょうだいのみで「利用しない」が高くなっています。



【行政区別】

行政区別でみると、他と比べ、三好丘桜で「抵抗なく利用したい」が高くなっています。

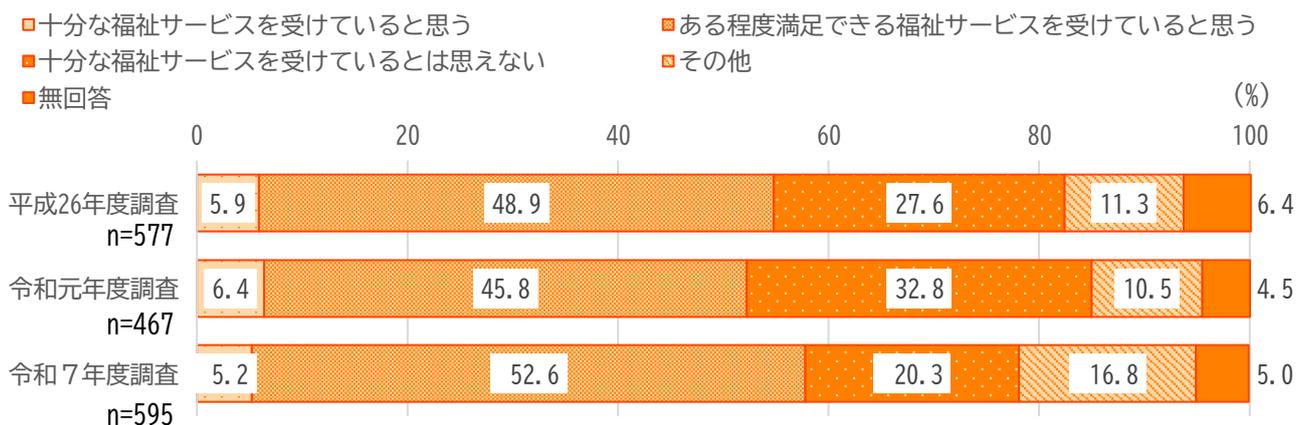
□抵抗なく利用したい ■抵抗はあるが利用したい ■できるだけ利用したくない ■利用しない ■無回答



問 27 現在、何らかの援助を必要としている人が、十分な福祉サービスを受けていると思いますか【1つだけに○】

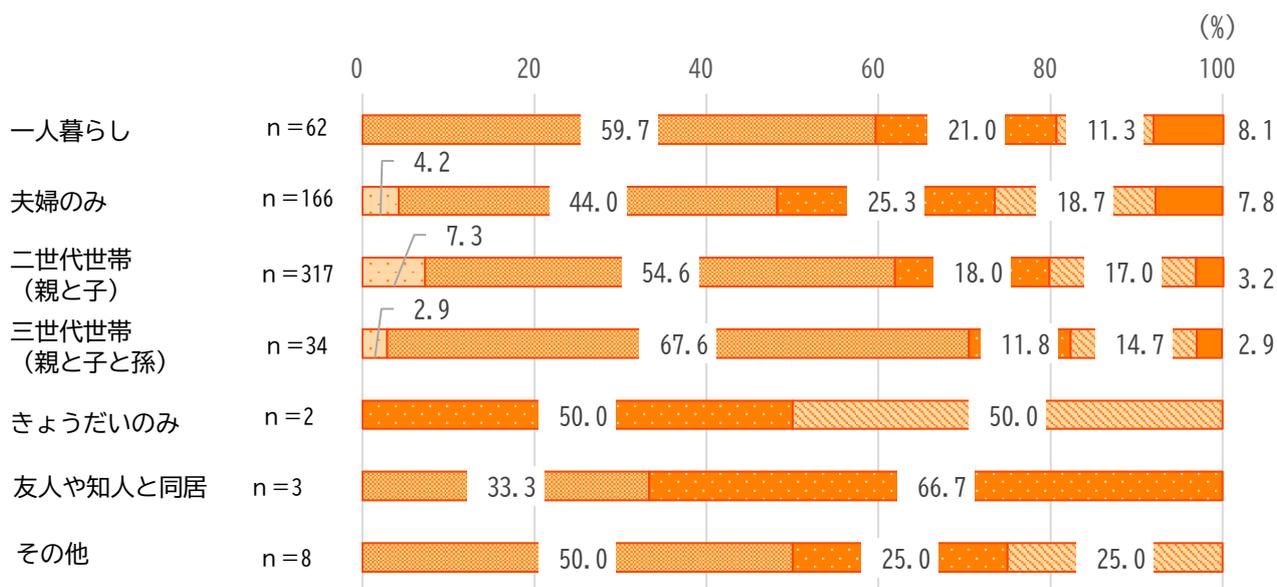
「ある程度満足できる福祉サービスを受けていると思う」が52.6%で最も高く、次いで「十分な福祉サービスを受けているとは思えない」が20.3%となっています。

過去の調査と比較すると、「ある程度満足できる福祉サービスを受けていると思う」が増加し、「十分な福祉サービスを受けているとは思えない」が減少しています。



【家族構成別】

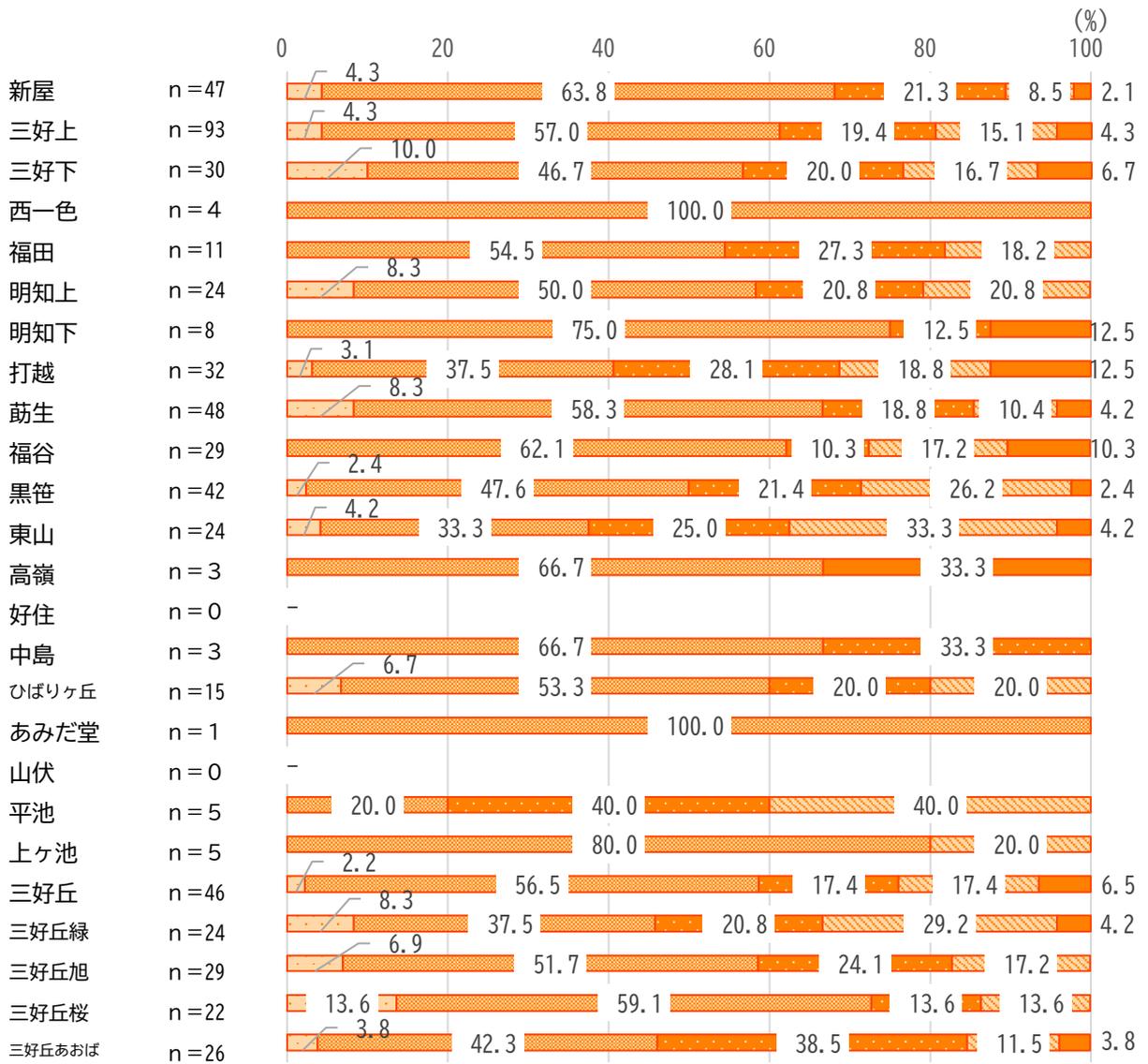
家族構成別でみると、他と比べ、三世帯世帯（親と子と孫）で「ある程度満足できる福祉サービスを受けていると思う」が高くなっています。また、夫婦のみで「十分な福祉サービスを受けているとは思えない」が高くなっています。



【行政区別】

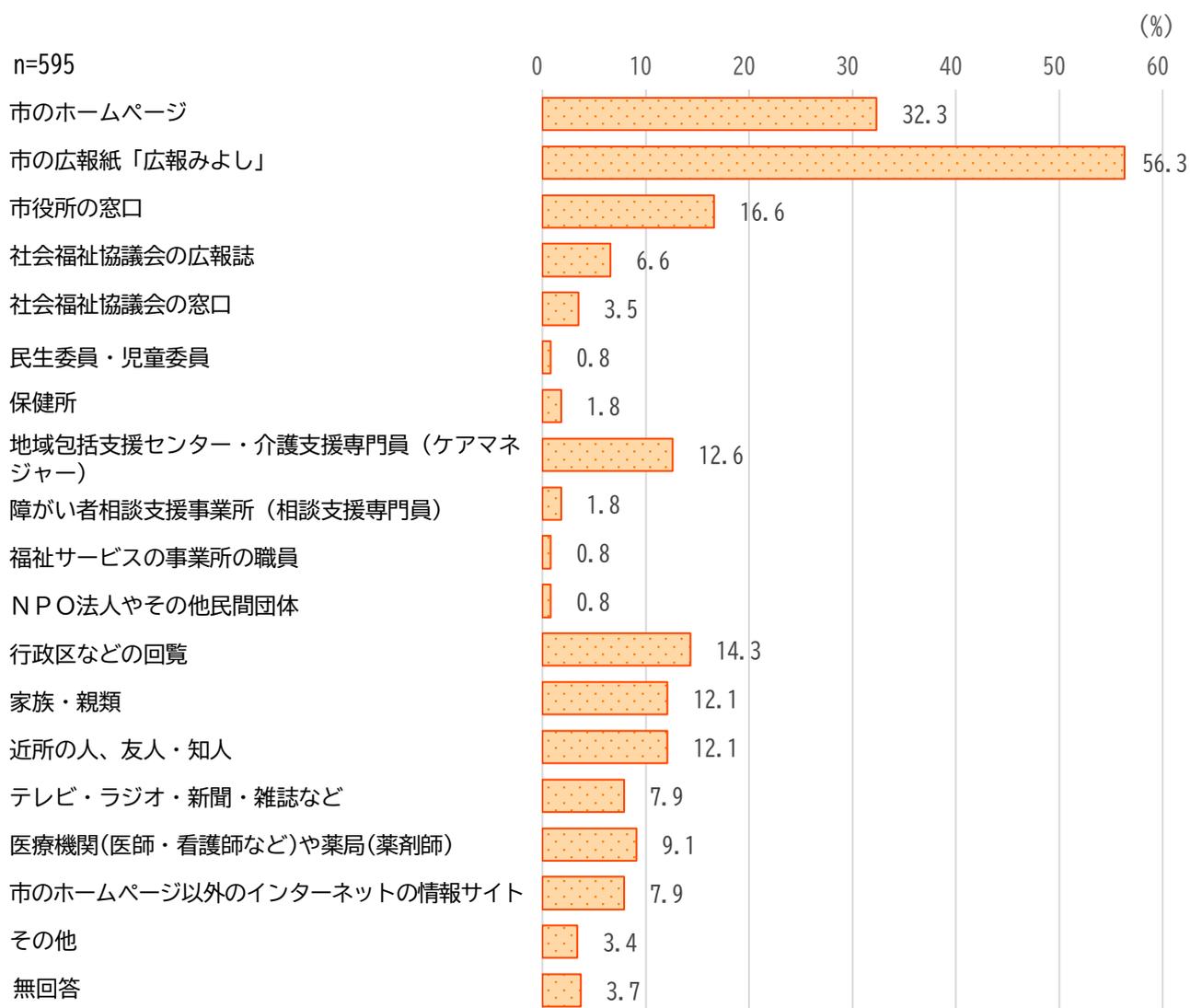
行政区別でみると、他と比べ、三好丘桜で「十分な福祉サービスを受けていると思う」が高くなっています。また、平池で「十分な福祉サービスを受けているとは思えない」が高くなっています。

- 十分な福祉サービスを受けていると思う
- 十分な福祉サービスを受けているとは思えない
- 無回答
- ある程度満足できる福祉サービスを受けていると思う
- その他



問 28 あなたは、福祉サービスの情報をどこから手に入れていますか 【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

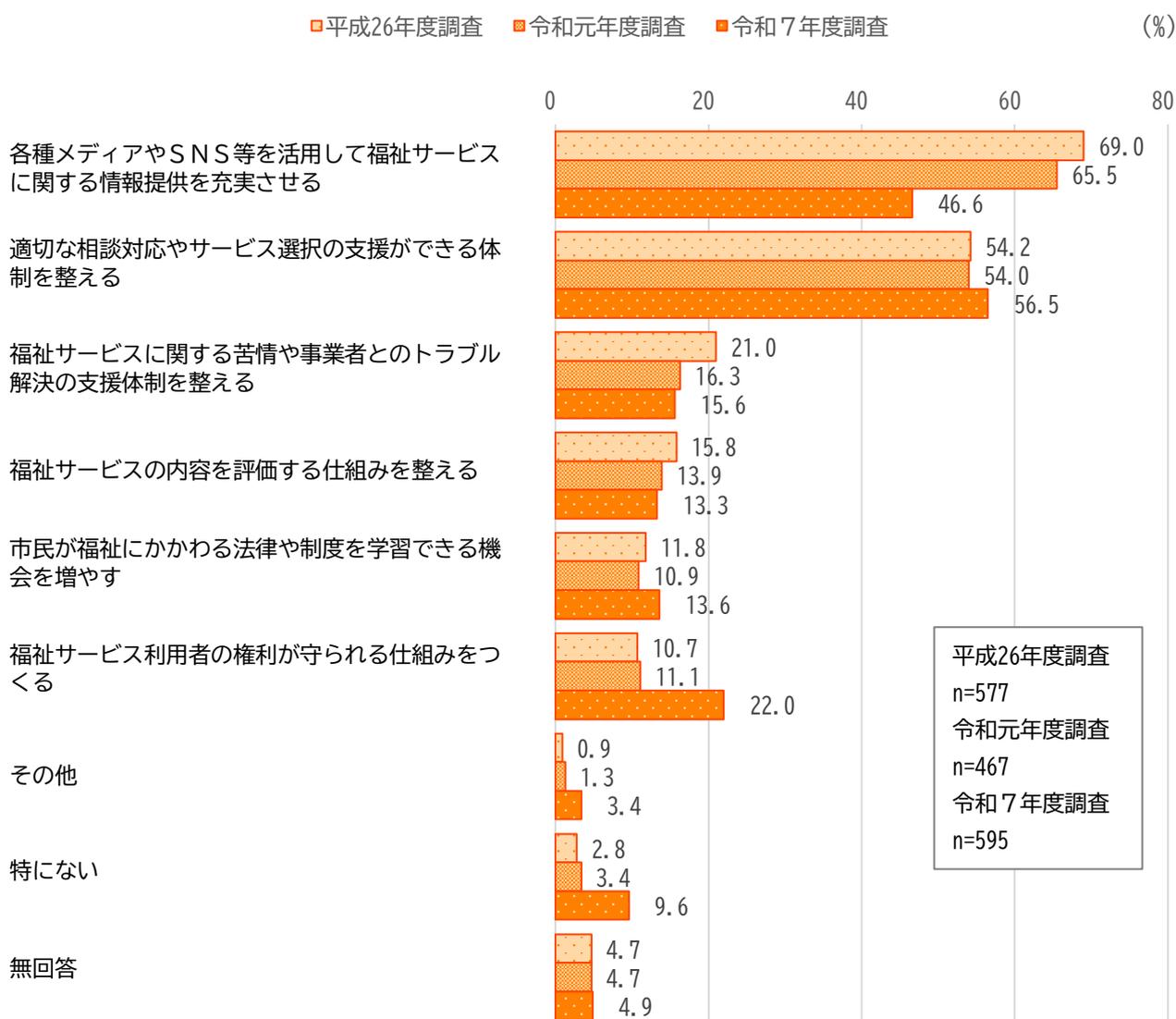
『市の広報紙「広報みよし」』が56.3%で最も高く、次いで「市のホームページ」が32.3%、「行政区などの回覧」が14.3%となっています。



問 29 利用者が自分に合った福祉サービスを安心して利用するためには、市は今後どのようなことに取り組むと良いと思いますか 【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

「適切な相談対応やサービス選択の支援ができる体制を整える」が56.5%で最も高く、次いで「各種メディアやSNS等を活用して福祉サービスに関する情報提供を充実させる」が46.6%、「福祉サービス利用者の権利が守られる仕組みをつくる」が22.0%となっています。

過去の調査と比較すると、「福祉サービス利用者の権利が守られる仕組みをつくる」が増加し、「各種メディアやSNS等を活用して福祉サービスに関する情報提供を充実させる」が減少しています。



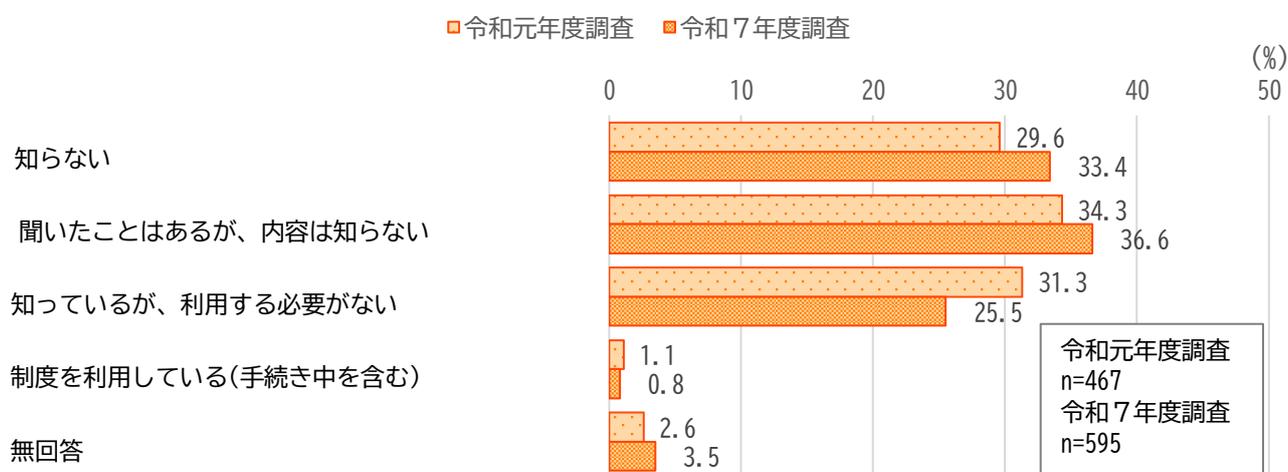
※「各種メディアやSNS等を活用して福祉サービスに関する情報提供を充実させる」は平成26年度調査と令和元年度調査では「福祉サービスに関する情報提供・公表を充実する」でした。

7. 成年後見制度について

問 30 成年後見制度についてご存じですか【1つだけに○】

「聞いたことはあるが、内容は知らない」が36.6%で最も高く、次いで「知らない」が34.4%、「知っているが利用する必要がない」が25.5%となっています。

過去の調査と比較すると、「知らない」「聞いたことはあるが、内容は知らない」が増加し、「知っているが、利用する必要がない」が減少しています。



※「制度を利用している（手続き中を含む）」の令和元年度調査の数値は、令和元年度調査の「制度を利用している」と「制度を利用するための手続き中である」の合計です。

問 31 あなた自身や家族が認知症などにより判断が十分にできなくなったとき、成年後見制度を利用したいと思いますか【1つだけに○】

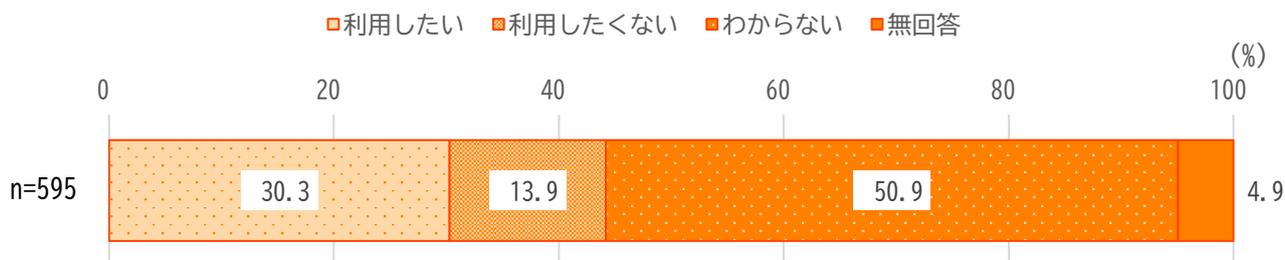
「親・子・きょうだい・配偶者・その他親族」が81.1%で最も高く、次いで「専門職（弁護士、司法書士、社会福祉士など）」が11.7%、「法人後見人」が4.4%となっています。



問 31 で「1. 利用したい」を選んだ方に伺います

問 31-1 後見人は誰にお願いしたいですか【1つだけに○】

「わからない」が50.9%で最も高く、次いで「利用したい」が30.3%、「利用したくない」が13.9%となっています。

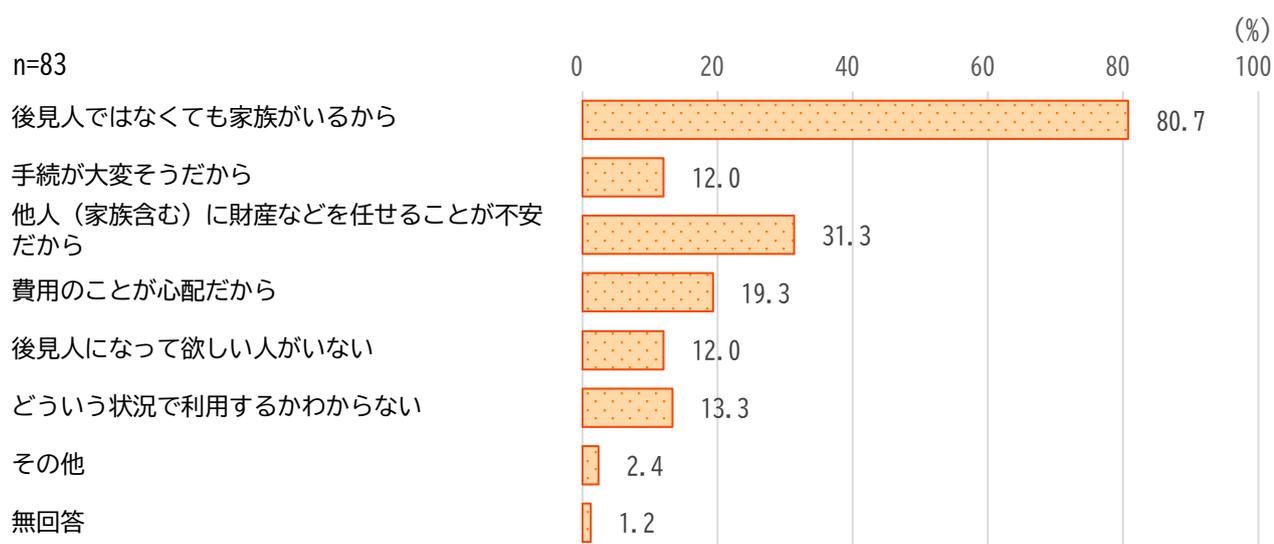


問31で「2. 利用したくない」を選んだ方に伺います

問31-2 成年後見制度を利用したくない理由を教えてください

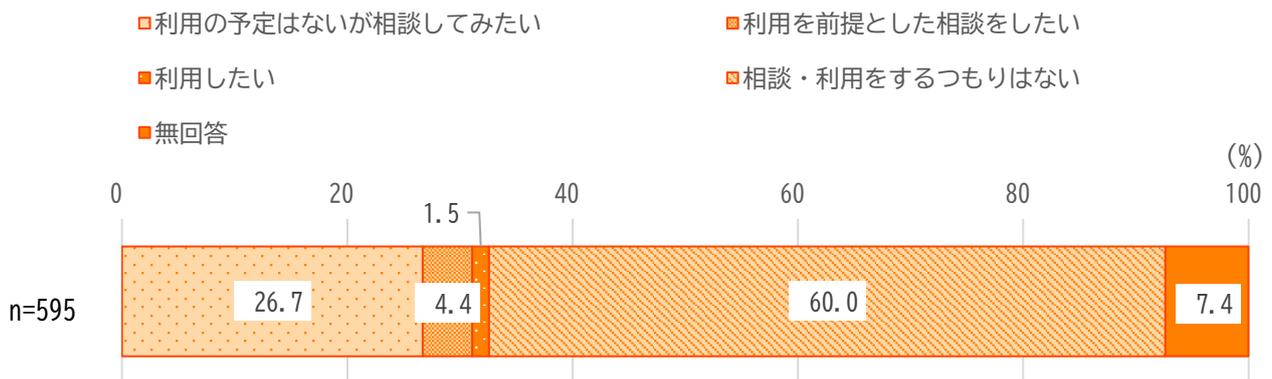
【あてはまるものすべてに○】

「後見人ではなくても家族がいるから」が80.7%で最も高く、次いで「他人（家族含む）に財産などを任せることが不安だから」が31.3%、「費用のことが心配だから」が19.3%となっています。



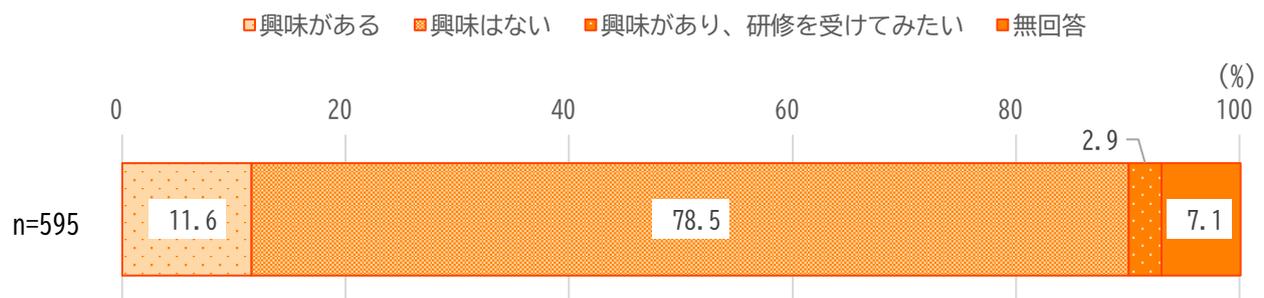
問 32 現在、成年後見制度の利用や制度の相談をしたいと思いませんか【1つだけに○】

「相談・利用をするつもりはない」が60.0%で最も高く、次いで「利用の予定はないが相談してみたい」が26.7%、「利用を前提とした相談をしたい」が4.4%となっています。



問 33 市民後見人としての活動に興味はありますか【1つだけに○】

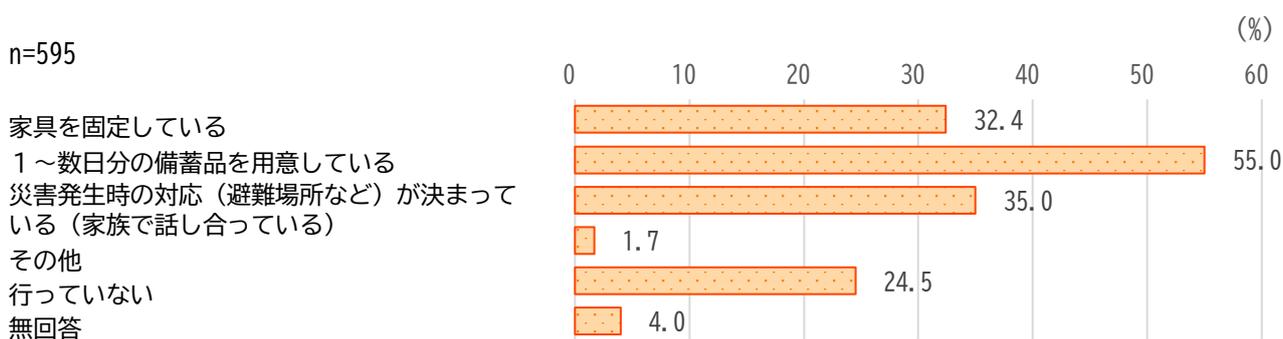
「興味はない」が78.5%で最も高く、次いで「興味がある」が11.6%、「興味があり、研修を受けてみたい」が2.9%となっています。



8. 防災・災害対策に関して

問 34 あなたの世帯では、防災・災害対策が行われていますか【あてはまるものすべてに○】

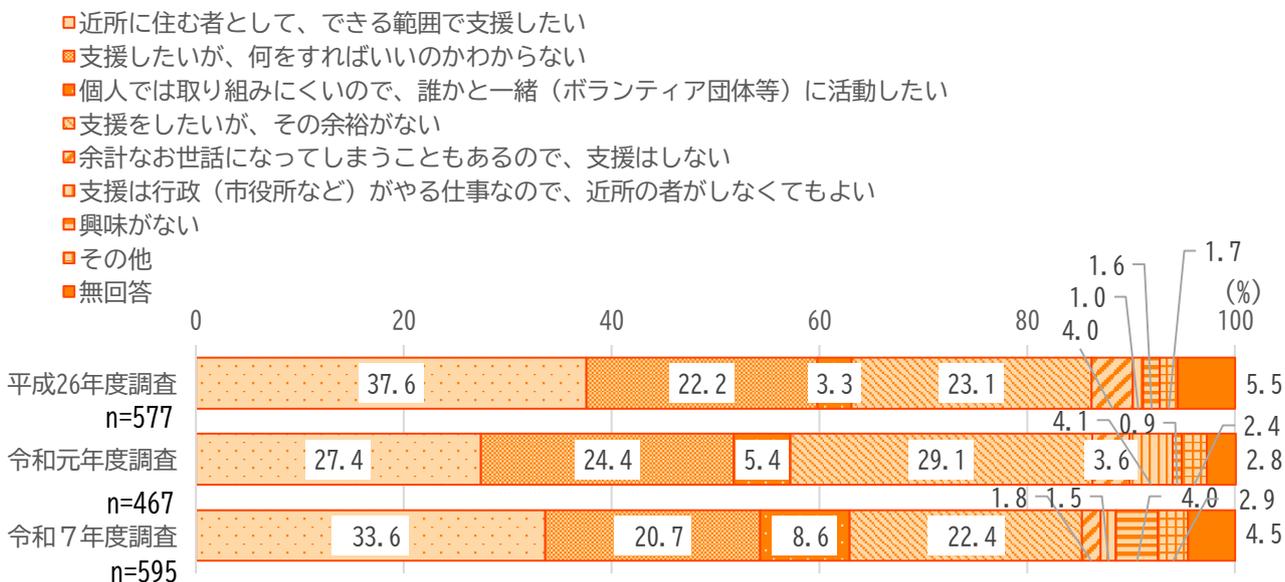
「1～数日分の備蓄品を用意している」が55.0%で最も高く、次いで「災害発生時の対応（避難場所など）が決まっている（家族で話し合っている）」が35.0%、「家具を固定している」が32.4%となっています。



問 35 あなたは、災害時に自分の力や家族だけでは避難できない高齢者や障がい者の支援についてどうお考えですか【あなたの考えに一番近いもの1つに○】

「近所に住む者として、できる範囲で支援したい」が33.6%で最も高く、次いで「支援をしたいが、その余裕がない」が22.4%、「支援をしたいが、何をすればいいのかわからない」が20.7%となっています。

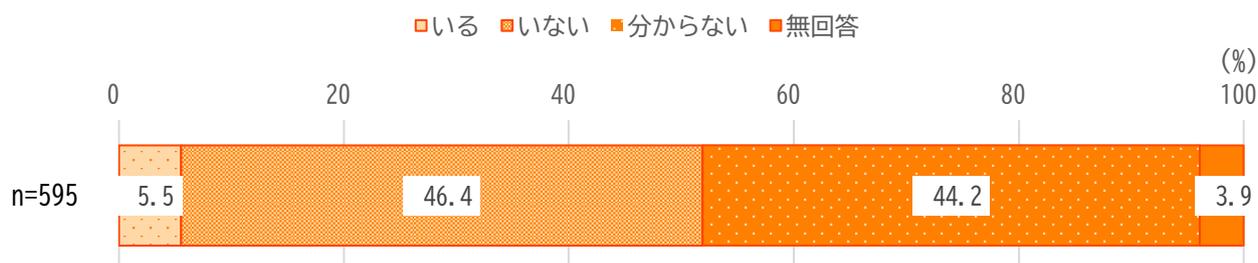
過去の調査と比較すると、「個人では取り組みにくいので、誰かと一緒（ボランティア団体等）に活動したい」が調査の度に増加しています。



9. 経済的困窮について

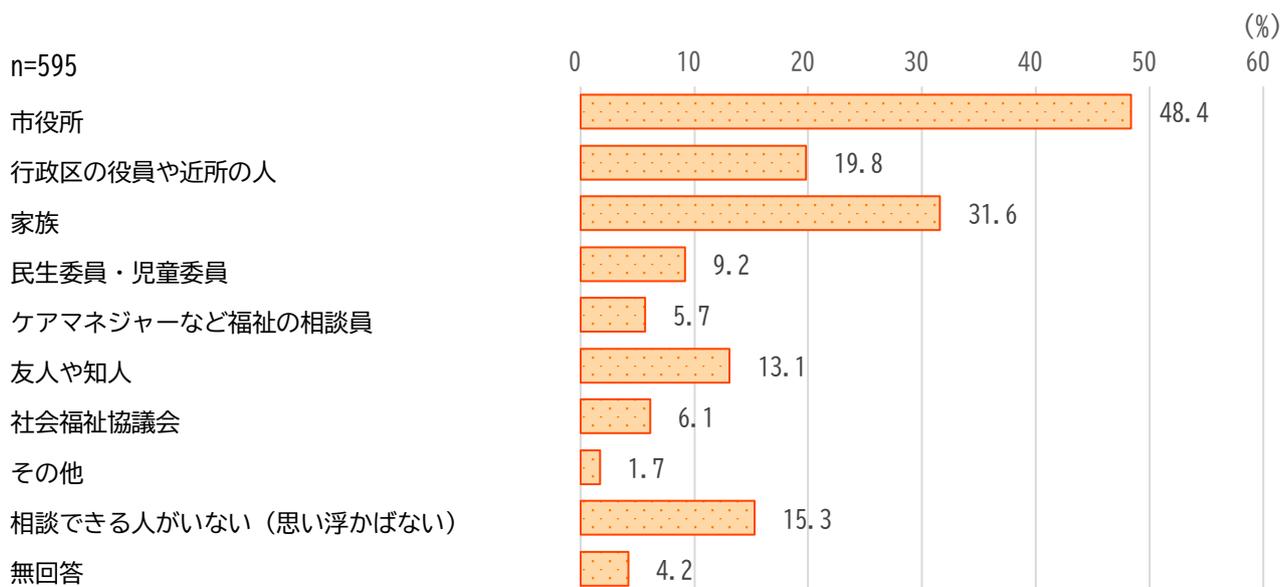
問 36 あなたの身の回りには、経済的理由により生活に困っている（または困っているかもしれない）人はいますか【1つだけに○】

「いない」が46.4%で最も高く、次いで「分からない」が44.2%、「いる」が5.5%となっています。



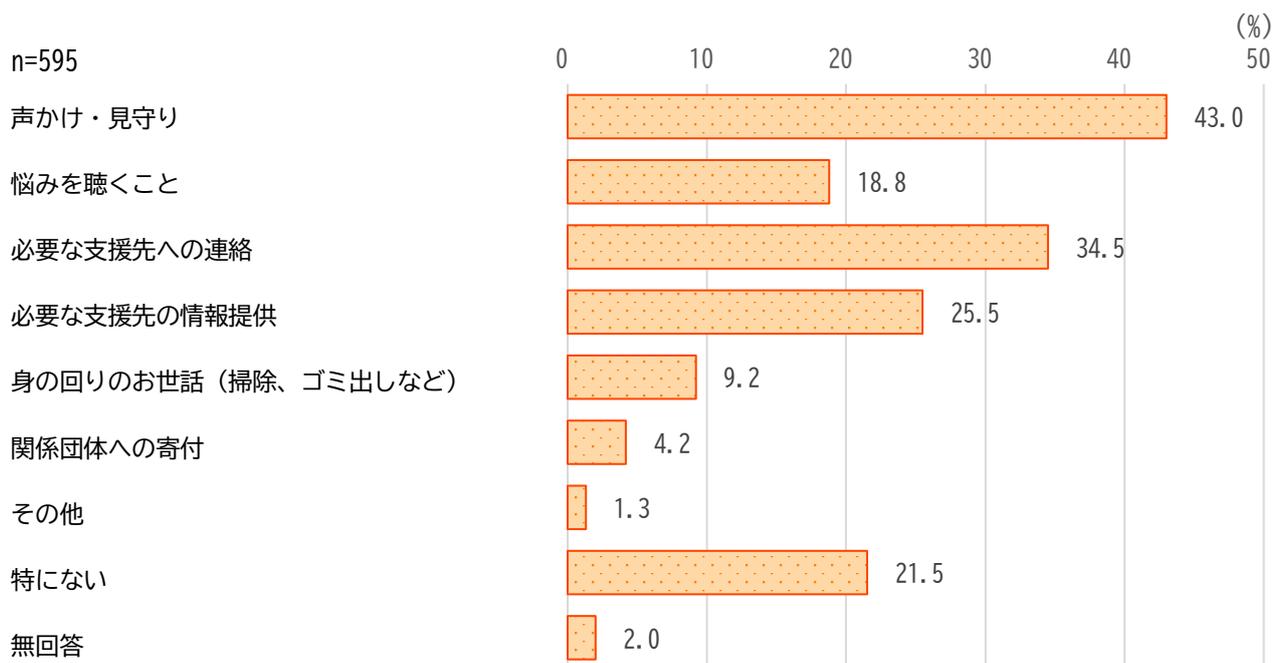
問 37 あなたの身の回りで生活に困っている（または困っているかもしれない）人を見つけたとき、誰に相談しますか【あてはまるものすべてに○】

「市役所」が48.4%で最も高く、次いで「家族」が31.6%、「行政区の役員や近所の人」が19.8%となっています。



問 38 生活に困っている（または困っているかもしれない）人に、どのような支援ならできそうですか【あてはまるものすべてに○】

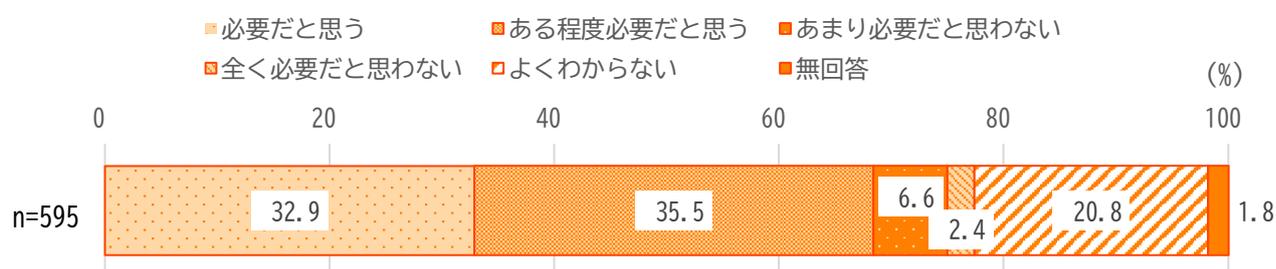
「声かけ・見守り」が43.0%で最も高く、次いで「必要な支援先への連絡」が34.5%、「必要な支援先の情報提供」が25.5%となっています。



10. 居住支援について

問 39 高齢者・障がい者・外国人など、住宅の確保に配慮が必要な方々が住まいを借りやすくなるような制度や仕組みについて、あなたはどのように思いますか【1つだけに○】

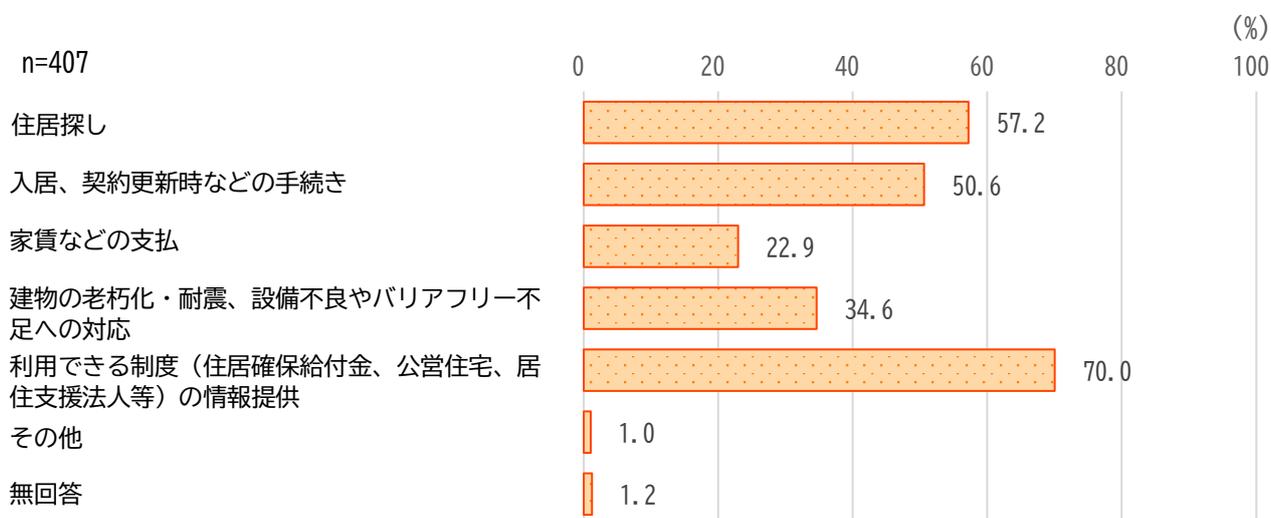
「ある程度必要だと思う」が35.5%で最も高く、次いで「必要だと思う」が32.9%、「よくわからない」が20.8%となっています。



問 39 で「1. 必要だと思う」「2. ある程度必要だと思う」を選んだ方に伺います

問 39-1 どのような支援が必要だと思いますか【あてはまるものすべてに○】

「利用できる制度（住居確保給付金、公営住宅、居住支援法人等）の情報提供」が70.0%で最も高く、「住居探し」が57.2%、「入居・契約更新時などの手続き」が50.6%となっています。



Ⅲ 調査結果のまとめ

1. 定住意向について

定住意向については、過去の調査と比較すると「なるべく住み続けたい」が増加している一方で、「住み続けたい」が減少しています。

みよし市以外に移り住みたい理由については、「交通の便の良いところに住みたいから」が最も高く、「医療や福祉等の公共サービスが整っているところに住みたいから」「買い物やレジャー等に便利なおところに住みたいから」「通勤・通学に便利なおところに住みたいから」といった回答も高い割合を占めています。これらの結果から、生活の利便性を重視する傾向が高いことが伺えます。

また、みよし市への愛着が定住意向に影響していることも調査結果から読み取れます。今回の調査で「なるべく住み続けたい」が増加した背景には、「まあまあ愛着を感じている」と回答した人の割合が最も高くなっていることも関係していると考えられます。

2. ご近所との付き合いについて

ご近所との付き合いについては、「特に用事がなくても行き来し、助け合いができる関係」が調査のたびに減少する一方で、「顔が合えばあいさつはする程度」が調査のたびに増加しています。これらの結果から、深い関係性は薄れつつあるものの、近隣住民としての基本的な認識やつながりは一定程度保たれている状況が伺えます。

また、ご近所付き合いに対する考え方では、「日常生活に便利なおことが多いので必要だ」が最も高いものの、調査のたびに減少傾向にあります。一方で、「わずらわしいことが多いので、あまりしたくない」は増加しており、今後これらの回答が逆転する可能性も考えられます。

日常生活が不自由になったとき地域でどのような手助けをして欲しいかについては、「通院などの外出の手伝い」を挙げる人が調査の度に増加しています。一方で、自分ができる支援として「通院などの外出の手伝い」を挙げる人は減少傾向にあり、外出支援を個人で担うことの難しさがうかがえます。

また、手助けしない理由は、過去の調査と比較すると、「その家庭の問題であり、家族や親せきで解決すればよいと思うから」や「福祉サービスなどを利用すればよく、特に自分が手伝う必要はないと思うから」が増加しており、福祉に関して自己責任的な考えが増えている傾向が見て取れます。

3. 行政区のことについて

行政区の行事や地域活動については、回答者の70%以上が何らかの形で参加している結果となっています。

参加されていない理由としては「時間的な余裕がないから」が最も高く、次いで「関心がないから」と「情報が入りにくいから」が続いています。これらの結果から、多忙であることが背景にあり、「関心を持つ余裕がない」「情報が得られない」といった状況が生じていることが伺えます。

4. 公益活動への参加について

公益活動への参加については、過去の調査と比較すると、「環境美化に関する活動」が減少しています。一方で「参加していない」が増加しており、公益活動への関心が全体として低下している状況が伺えます。

また、どんな環境やきっかけがあれば、もっと気軽に公益活動に参加できるということについては、「活動の時間や内容が自分にあっている」と「気軽に参加し、気軽に辞められる」といった回答の占める割合が高くなっています。これらの結果から、生活への負担が少なく、自分のペースで関わられることを重視する傾向が見られます。

5. 福祉、相談に関する考えについて

「福祉」の取組に対する考え方は、過去の調査から大きな変化はみられません。

くらしや福祉に関わる悩みごとの相談先としては、それぞれの回答で「知っているが利用したことはない」および「知らない」が大半を占めており、相談先が十分に認知されておらず、実際の利用にもつながっていない状況が伺えます。

また、市の相談支援の取組についても、「わからない・知らない」と回答した割合が半数以上を占めており、こちらも同様に認知度が低い状況が見て取れます。

6. 福祉サービスに対する意識について

福祉サービスへの利用については、過去の調査と同様に「抵抗なく利用したい」が最も高くなっています。一方で、「抵抗はあるが利用したい」が減少し、「できるだけ利用したくない」が増加しており、利用に対する慎重な姿勢が強まっていることがうかがえます。

また、福祉を必要とする人が「十分な福祉サービスを受けているとは思えない」と感じている人が減少していることとも関連し、福祉サービスに対する意識が全体としてより厳しくなっている状況が見て取れます。

福祉サービスの情報の入手先としては「市のホームページ」「市の広報紙『広報みよし』」「市役所の窓口」の占める割合が高く、市による情報発信が重要な役割を果たしている現状が伺えます。

また、福祉サービスを安心して利用するために市へ求める取組としては、「福祉サービス利用者の権利が守られる仕組みをつくる」が増加している一方で、「各種メディアやSNS等を活用して福祉サービスに関する情報提供を充実させる」が減少しています。これらの結果から、情報提供の拡充よりも、より安心して利用できる仕組みづくりが求められていることが見て取れます。

7. 成年後見制度について

成年後見制度については、「知らない」または「聞いたことはあるが内容は知らない」と回答した人が多く、制度の認知度は依然として低い状況にあります。市民後見人としての活動についても「興味はない」という回答が大半を占めており、成年後見制度全体が十分に周知されていない現状がうかがえます。

8. 防災・災害対策に関して

世帯での防災・災害対策については、2割以上が対策を「行っていない」と回答しており、家庭レベルでの備えがまだ十分ではない状況が伺えます。こうした結果から、防災・災害対策の重要性をより広く周知し、日常的に備える意識を高めていく必要があると考えられます。

また、災害時に自分の力や家族だけでは避難できない高齢者や障がい者の支援については、「支援したいが、何をすればよいのかわからない」と回答する人が多く見られました。このことから、具体的な支援方法や行動のイメージを持てるような情報提供の充実が求められていると考えられます。

9. 経済的困窮について

身の回りに経済的理由により生活に困っている人がいるかということについては、「いない」と「分からない」がそれぞれ半数近くを占めており、多くの人が経済的困窮を身近な問題として認識していない状況がうかがえます。

一方で、生活に困っている人への支援については「声かけ・見守り」や「必要な支援先への連絡」といった回答の割合が高く、一定の距離感を保ちながらも困っている人を支援しようとする前向きな姿勢が見られます。

10. 居住支援について

高齢者・障がい者・外国人など、住宅の確保に配慮が必要な方々が住まいを借りやすくなるような制度や仕組みについては、「必要だと思う」および「ある程度必要だと思う」が6割以上を占めており、その必要性が広く認識されていることがうかがえます。

一方で、「よくわからない」と回答した人が2割程度いることから、制度や仕組みの内容について、引き続き周知が必要であると考えられます。